

令和3年版 消防年報

第50号



美深町：函岳

令和3年刊行



上川北部消防事務組合消防本部

～ は し が き ～

この年報は、上川北部消防事務組合の現勢と令和 2 年中における消防業務に対する諸般の状況を収録し、将来の消防行政運営上の指針とするとともに、広く一般に紹介することを目的に編集しました。

なお、予算関係等は会計年度とし、その他特に記載のあるものを除き暦年により収録してあります。

令和3年8月

目 次

1 総 務

<input type="checkbox"/>	沿 革	1
<input type="checkbox"/>	歴代管理者・議会議長・消防長	8
<input type="checkbox"/>	上川北部消防事務組合管轄区域図	9
<input type="checkbox"/>	管内の面積・世帯・人口等	10
<input type="checkbox"/>	管内の消防機関	10
<input type="checkbox"/>	組織機構（本部）	11
<input type="checkbox"/>	組織機構（署・支署）	12
<input type="checkbox"/>	職員配置状況	13
<input type="checkbox"/>	職員資格取得状況	13
<input type="checkbox"/>	消防吏員階級別年齢状況	14
<input type="checkbox"/>	職員階級別勤続年数	15
<input type="checkbox"/>	職員年齢・勤続年数平均	15
<input type="checkbox"/>	学校派遣状況	16
<input type="checkbox"/>	救急隊員資格状況	17
<input type="checkbox"/>	予防技術資格者状況	17
<input type="checkbox"/>	教養実施状況	17
<input type="checkbox"/>	普通救命講習実施状況	18
<input type="checkbox"/>	団員配置状況	19
<input type="checkbox"/>	団員階級別年齢状況	20
<input type="checkbox"/>	団員階級別勤続年数	21
<input type="checkbox"/>	管内市町村予算と消防費比較	23

2 消防施設

<input type="checkbox"/>	消防救急デジタル無線保有状況	24
<input type="checkbox"/>	緊急通報システム設置状況	24
<input type="checkbox"/>	緊急通報システム受信状況	25
<input type="checkbox"/>	消防署消防自動車配置一覧	26
<input type="checkbox"/>	消防水利状況	29
<input type="checkbox"/>	消防署ホース配置状況	29
<input type="checkbox"/>	消防団消防自動車配置一覧	30
<input type="checkbox"/>	消防団ホース配置状況	32

3 火災統計

<input type="checkbox"/>	市町村別火災発生状況	33
<input type="checkbox"/>	火災状況及び前年比	34
<input type="checkbox"/>	時間別火災状況	36
<input type="checkbox"/>	曜日別火災状況	36
<input type="checkbox"/>	風向別火災状況	37
<input type="checkbox"/>	湿度別火災状況	37
<input type="checkbox"/>	原因別火災状況	38
<input type="checkbox"/>	用途別火災状況	38
<input type="checkbox"/>	累年火災件数及び損害額	39
<input type="checkbox"/>	火災記録	40
<input type="checkbox"/>	気象状況（旭川地方气象台発表）	42

4 救急統計

<input type="checkbox"/> 救急活動状況	43
<input type="checkbox"/> 救急出動件数	44
<input type="checkbox"/> 曜日別救急出動件数	45
<input type="checkbox"/> 時間別救急出動件数	45
<input type="checkbox"/> 傷病程度別搬送人員	46
<input type="checkbox"/> 発生場所別搬送人員	46
<input type="checkbox"/> 事故種別年齢区分別搬送人員	47
<input type="checkbox"/> 月別救急出動状況	48

5 救助統計

<input type="checkbox"/> 救助活動状況	49
<input type="checkbox"/> 年別救助出動・活動状況	50
<input type="checkbox"/> 事故種別救助出動及び救助活動状況	50
<input type="checkbox"/> 事故種別救助人員及び搬送状況	51
<input type="checkbox"/> 事故種別発生場所別出動件数	51

6 予 防

<input type="checkbox"/> 危険物規制事務状況	52
<input type="checkbox"/> 危険物手数料徴収状況	52
<input type="checkbox"/> 危険物製造所等設置許可施設状況	53
<input type="checkbox"/> 危険物施設査察状況	53
<input type="checkbox"/> 政令対象物査察状況	54
<input type="checkbox"/> 用途別建築同意件数及び面積	55
<input type="checkbox"/> 工事別建築同意件数及び面積	57
<input type="checkbox"/> 防火管理者を置く政令指定対象物	58
<input type="checkbox"/> 消防業務処理状況	59

7 団 体

<input type="checkbox"/> 上川北部幼少年女性防火委員会	60
<input type="checkbox"/> 上川北部危険物安全協会	62
<input type="checkbox"/> 上川北部地域救急業務高度化推進協議会	64

1 総務

1 総 務

1 総 務
□ 沿 革

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和46年10月1日	<p>名寄市・下川町・美深町・風連町により、上川北部消防事務組合を設立</p> <p>管理者 名寄市長 池田 幸太郎 副管理者 下川町長 川原 満 美深町長 長谷部 秀見 風連町長 中沢 喜一</p> <p>収入役 名寄市収入役 只木 仁一 監査委員 名寄市監査委員 山洞 金恵 " 風連町監査委員 柿川 弘</p> <p>議 会 構成市町各2名 計8名 議 長 名寄市議会議長 古川 清志 副 議 長 下川町議会議長 井上 隆夫 消 防 長 名寄市消防長 中村 志朗</p> <p>1本部(2課4係)4署(各3係)1分遣所6消防団で発足</p>
昭和47年1月31日	<p>中川町と音威子府村が組合に加入し、副管理者に中川町長岡田国一氏・音威子府村長山田栄氏を加え5名とした。議員も、各2名を加え12名とした。</p>
4月1日	副管理者の次に主幹を設け、構成市町村の助役を任じた。
10月7日	風連町南町に風連消防庁舎及び職員住宅(2棟4戸)新築落成
11月1日	名寄信用金庫より消防ポンプ自動車の寄贈を受け「信号号」と命名し、名寄消防団に配置
11月1日	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け「第2火災保険号」と命名し、名寄署に配置
11月10日	化学消防車・水槽付消防ポンプ自動車及び消防ポンプ自動車を購入し、音威子府支署、美深署及び名寄消防団に配置
昭和48年7月30日	名寄市より救急自動車の寄贈を受け「そよかぜ」と命名し、名寄署に配置
11月19日	超短波無線電話を購入
	<p>名 寄 署 携帯2 美 深 署 基地1 移動2 携帯3 中 川 署 基地1 移動2 携帯3 音威子府支署 基地1 移動1 携帯2</p>
11月28日	中川消防庁舎新築落成
11月30日	化学消防車を購入「比翼」と命名し、名寄署に配置
昭和49年7月26日	水槽付消防ポンプ自動車を購入、中川署に配置
8月30日	市長改選により、新管理者に石川義雄氏が就任
	風連町南町に職員住宅(1棟4戸)を建設
10月2日	林野火災工作車を購入、美深署に配置
	超短波無線電話(移動7)を購入、本部、名寄署、美深署及び中川署に配置
10月22日	消防ポンプ自動車3台を購入し、美深署、風連消防団、佐久消防団に配置
12月1日	救急自動車(3B型)を購入、美深署に配置し救急業務を開始
昭和50年6月6日	統一選挙により、組合議会新議長に倉沢義衛氏が就任
9月23日	林野火災工作車を購入し、中川署及び音威子府支署に配置
10月10日	超短波無線電話を購入し、音威子府支署に配置
11月5日	中川町に職員住宅(2棟4戸)を建設

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和50年12月1日	北海道消防協会より救急自動車の寄贈を受け、下川署に配置し救急業務を開始
昭和51年4月1日	消防長中村志朗氏の退任に伴い、新消防長に石井重雄氏が就任
昭和52年3月8日	監査委員柿川弘氏の退任に伴い、東野増太氏を選任
4月1日	名寄消防団と智恵文消防団が統合、1本部6分団とする。 日本赤十字社より救急自動車の貸与を受け、音威子府支署に配置し救急業務を開始
5月30日	小型動力ポンプ積載車を購入、中川署に配置
8月17日	超短波無線電話を購入し、音威子府支署に配置
9月29日	収入役只木仁一氏の退任に伴い、新収入役に鈴木由雄氏が就任 監査委員東野増太氏の退任に伴い、中川政義氏を選任
10月5日	水槽付ポンプ自動車を購入、下川署に配置
10月27日	超短波無線電話を購入 名寄署 移動1 携帯1 下川署 移動1 風連署 移動1
11月10日	無線サイレン制御装置を購入、中川署に配置
昭和53年2月10日	日本自動車工業会より救急自動車(2B型)の寄贈を受け、中川署に配置
4月1日	救急自動車(3B型)を購入、風連署に配置し救急業務を開始
9月25日	超短波無線電話(移動1)を購入、美深署に配置
9月30日	小型動力ポンプ付水槽車を購入、美深署に配置
昭和54年5月1日	任期満了に伴い、新副管理者に中川町長宮本弘氏、音威子府村長中原彰氏が就任
6月18日	統一選挙により組合議会新議長に古川清志氏、副議長に山崎幸一氏が就任
6月26日	小型動力ポンプ付積載車を購入、音威子府消防団に配置
7月12日	小型動力ポンプ(B3級)を購入、下川消防団に配置
8月31日	林野火災工作車を購入、下川署に配置
9月14日	名寄市西4条北3丁目14番地に消防庁舎を新築、消防本部及び名寄署が移転
10月23日	超短波無線電話(固定局2波実装)を購入、名寄署に配置
11月15日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、風連消防団に配置
11月18日	消防ポンプ自動車(BS-I型)を購入、下川消防団に配置
12月25日	中川町に職員住宅(1棟2戸)を建設
昭和55年8月12日	小型動力ポンプ付積載車を購入、咲来消防団に配置
9月10日	救急自動車(2B型)を購入、音威子府支署に配置
9月16日	名寄市智恵文に名寄消防団第4分団詰所を新築
9月19日	超短波無線電話(移動3)を購入、名寄署・美深消防団に配置
9月22日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、美深消防団に配置
9月29日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、佐久消防団に配置
11月26日	咲来消防団器材格納庫新築
昭和56年4月1日	消防長石井重雄氏の退任に伴い、新消防長大宮彰氏が就任
6月30日	任期満了に伴い、新副管理者に風連町長 谷慶蔵氏が就任
9月19日	消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、名寄消防団に配置
10月1日	監査委員山洞金恵氏の退任に伴い、関根貞好氏を選任 名寄市智恵文に名寄消防団第5分団詰所を新築 無線サイレン制御装置を購入、名寄消防団に配置
11月7日	佐久消防団器具格納庫新築 無線サイレン制御装置を購入、佐久消防団に配置

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
昭和56年11月9日 11月13日 12月16日	音威子府消防庁舎新築落成 音威子府村に職員住宅(2棟4戸)を建設 音威子府村に職員住宅(1棟2戸)を建設
昭和57年4月1日 6月4日 6月24日 7月1日 7月16日 9月29日 11月22日 11月26日 11月30日	乗用自動車を購入、消防本部に配置 指令車を購入、音威子府支署に配置 小型動力ポンプ付積載車を購入、風連署に配置 下川町より救急自動車(2B型)の寄贈を受け、下川署に配置 小型動力ポンプ(B3級)を購入、美深署に配置 消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、恩根内消防団に配置 名寄市豊栄52番地に名寄消防団第3分団詰所を新築 超短波無線電話を購入 名寄署 基地1 移動3 携帯3 水槽付ポンプ自動車を購入、名寄署に配置
昭和58年3月24日 5月31日 7月7日 9月22日	水槽付ポンプ自動車を購入、音威子府支署に配置 統一選挙により、組合議会新議長に北出富夫氏、副議長に吉原保夫氏が就任 任期満了に伴い、新副管理者に下川町長原田四郎氏が就任、監査委員に桜庭康喜氏を選任 名寄市より救急自動車の寄贈を受け「そよかぜ」と命名し、名寄署に配置 日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受け「保険号」と命名し、名寄署に配置
昭和59年7月7日 7月13日 9月5日 10月1日 12月26日	救急自動車(2B型)を購入、名寄署に配置 日本赤十字社より救急自動車の貸与を受け、美深署に配置 林野火災工作車を購入し、美深署に配置 消防長大宮彰氏の退任に伴い、新消防長に安西正好氏が就任 消防ポンプ自動車(BD-I型)を購入、中川支署に配置
昭和60年6月27日 7月5日 9月18日 9月30日 12月9日	任期満了に伴い、新副管理者に風連町長谷慶蔵氏が就任 監査委員関根貞好氏の退任に伴い、森山徳重氏を選任 小型動力ポンプ付水槽車を購入、中川支署に配置 小型動力ポンプ付積載車を購入、恩根内消防団に配置 任期満了に伴い、副議長に吉原保夫氏が再任
昭和61年4月1日 8月22日 8月30日 9月13日 10月6日 10月8日 12月11日	消防長安西正好氏の退任に伴い、新消防長に角尾信一氏が就任 水槽付ポンプ自動車を購入、佐久消防団に配置 名寄市長選挙により、新管理者に桜庭康喜氏が就任 消防ポンプ自動車を購入、美深消防団に配置 水槽付ポンプ自動車を購入、風連消防団に配置 化学消防ポンプ自動車を購入、名寄署に配置 監査委員に鈴木参氏を選任
昭和62年6月5日 6月25日 7月25日 10月16日	統一選挙により、組合議会新議長に野村義正氏が就任 任期満了に伴い、新副管理者に下川町長原田四郎氏、美深町長岩木実氏、中川町長宮本弘氏、音威子府村長中原彰氏が就任、監査委員に鈴木参氏を選任 指令車を購入、下川署に配置 消防ポンプ自動車(BD-II型)を購入、中川消防団に配置 風連町に職員住宅(2棟2戸)を建設
昭和63年4月1日 7月7日 11月2日 11月4日	消防長角尾信一氏の退任に伴い、新消防長に菊池隆志氏が就任 日本赤十字社より救急自動車の貸与を受け、風連署に配置 水槽付ポンプ自動車を購入、美深署に配置 水槽付ポンプ自動車を購入、音威子府支署に配置

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成 元年 6月26日	任期満了に伴い、新副管理者に風連町長 谷慶蔵氏が就任
9月18日	任期満了に伴う監査委員に森山徳重氏を選任
10月4日	上川北部幼少年婦人防火委員会設立
11月8日	消防ポンプ自動車(CD-II型)を購入、名寄署に配置
11月16日	林野火災工作車を購入し、下川署に配置
12月6日	救急自動車(4WD・2B型)を購入、音威子府支署に配置
12月8日	美深消防団恩根内消防拠点施設建設
	組合議会副議長に吉原保夫氏が就任
平成 2年 4月1日	恩根内消防団が美深消防団と統合し、恩根内分団となる。
7月20日	美深恩根内地区職員待機宿舎建設
8月25日	日本赤十字社より救急自動車の貸与を受け、名寄署に配置
9月5日	小型動力ポンプ(B2級)2台を購入、中川消防支団、佐久消防団に配置
11月19日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、名寄消防団に配置
11月20日	消防ポンプ自動車(CD-II型)を購入、下川消防団に配置
11月30日	美深署に資機材庫建設、美深コミュニティーセンター建設
平成 3年 4月1日	消防長菊池隆志氏の退任に伴い、新消防長に斎藤正一氏が就任
6月5日	任期満了に伴い、新副管理者に中川町長松田政敏氏、音威子府村長宇佐見秀明氏が就任、監査委員に今藤正美氏を選任
7月20日	日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車の寄贈を受け、音威子府支署に配置
11月13日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、名寄消防団に配置
12月6日	監査委員森山徳重氏の退任に伴い、大谷達男氏を選任
平成 4年 4月1日	上川北部危険物安全協会設立
10月22日	消防ポンプ自動車(CD-II型)を購入、美深署に配置
12月1日	災害弱者緊急通報システム(名寄署40式、下川署30式、中川支署45式、音威子府支署25式、計140式)を設置し運用開始
12月17日	小型動力ポンプ付水槽車を購入、名寄消防団(智恵文地区)に配置
平成 5年 10月7日	組合議会新副議長に清水長英氏が就任
12月9日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、名寄署に配置
平成 6年 3月7日	消防緊急通信指令施設(指令装置・気象情報収集装置)を名寄署に配置
3月22日	風連町にコミュニティー消防センター完成(風連消防団5部詰所)
4月1日	消防長斎藤正一氏の退任に伴い、新消防長に横山良夫氏が就任
4月28日	小型動力ポンプ(B3級)を購入、名寄署に配置
11月28日	救急車車載用監視装置を購入、名寄署に配置
11月30日	災害弱者緊急通報システム(名寄署70式、下川署40式、美深署10式、風連署45式、中川支署5式、計170式)を設置
12月22日	小型動力ポンプ付水槽車(I型)を購入、下川署に配置
平成 7年 1月18日	小型動力ポンプ付水槽車(I型)を購入、風連消防団に配置
2月16日	救急車車載用監視装置を購入、美深署に配置
3月30日	水槽付ポンプ自動車(水-II型)を購入、中川支署に配置
4月1日	咲来消防団が音威子府消防団に統合し、第2分団となる。
6月2日	新組合議長に宗片利彰氏が就任、監査委員に福光哲夫氏を選任
10月30日	水槽付ポンプ自動車(水-II型)を更新、風連署に配置
12月21日	水槽付ポンプ自動車(水-II型)を更新、名寄署に配置
平成 8年 1月30日	消防緊急指令室の一部として、支援情報検索処理装置を名寄署に配置
4月1日	消防長横山良夫氏の退任に伴い、新消防長に齋藤義雄氏が就任
8月19日	消防本部車庫を新築
9月24日	小型動力ポンプ付水槽車(I型)を購入、美深消防団に配置
9月25日	管理者(名寄市長)桜庭康喜氏、辞任

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成 8年10月 3日	北海道共済農業協同組合より救急車(2B型)の寄贈を受け、中川支署に配置
11月 4日	新管理者に名寄市長島多慶志氏が就任
11月16日	救急車車載用監視装置を購入、中川支署に配置
12月26日	監査委員北出秀春氏、健康上の都合により辞任
平成 9年 1月27日	消防ポンプ自動車(CD-II型)を購入、風連消防団に配置
3月 6日	新監査委員に毛利勝美氏を選任
5月19日	新副管理者に風連町長柿川弘氏が就任
12月 9日	組合議会新副議長に政所孝夫氏が就任
12月12日	消防ポンプ自動車(CD-I型)を購入、美深消防団に配置
平成10年 4月 1日	消防長齋藤義雄氏の退任に伴い、新消防長に川尻信一氏が就任
9月30日	北海道共済農業協同組合より救急車(2B型)の寄贈を受け、音威子府支署に配置
12月25日	水槽付ポンプ自動車(水-II型)を購入、美深署に配置
平成11年 5月 1日	統一選挙により、新副管理者に下川町長安斎保氏、中川町長永吉大洋氏が就任
6月 4日	新組合議会議長に大久保光義氏、副議長に園部幹雄氏が就任、新監査委員に高見勉氏が就任
平成12年 3月18日	高規格救急車を購入し、美深署に配置
3月24日	上川北部消防事務組合救急業務高度化推進協議会設立
4月 1日	佐久消防団が中川消防団と統合し、第2分団となる。
6月 7日	高度救命処置シミュレーター人形購入、美深署に配置
10月 1日	美深署の高規格救急車運用開始
12月22日	小型動力ポンプ付水槽車(II型)を購入、風連署に配置
平成13年 3月27日	任期満了に伴う監査委員に毛利勝美氏を選任 災害弱者緊急通報システムセンター機器を名寄署1台、下川署1台、美深署1台、中川支署1台、音威子府支署1台、合計5台を更新
4月 1日	消防長川尻信一氏の退任に伴い、新消防長石崎堯氏が就任
5月24日	作業用トラックを購入、美深署に配置
7月10日	高度救命処置シミュレーター人形購入、中川支署に配置
10月 3日	風連町字豊里に風連消防団第2分団詰所を新築
11月20日	救急自動車(2B型)を購入、風連署に配置
平成14年 2月26日	災害弱者緊急通報システム端末を下川10式、美深10式、合計20式設置
6月14日	高度救急処置シミュレーター人形を購入、音威子府支署に配置
平成15年 4月 1日	消防長石崎堯氏の退任に伴い、新消防長西守氏が就任
5月 1日	統一選挙により、新副管理者に中川町長亀井義昭氏、音威子府村長千見寺正幸氏が就任
6月23日	新組合議会議長に高見勉氏、副議長に堀江英一氏、新監査委員に三宅幹夫氏が就任
11月18日	高度救命処置シミュレーター人形購入、名寄署に配置
11月21日	高規格救急車を購入し、名寄署に配置
12月 1日	名寄署の高規格救急車運用開始
平成16年 3月30日	小型動力ポンプ付積載車を購入、中川支署に配置
4月 1日	消防長西守氏の退任に伴い、新消防長三宅章氏が就任
6月19日	天塩川水防公開演習が名寄市で行われる。
11月 1日	美深署管内に耐震性防火貯水槽3基新設
12月27日	水槽付消防ポンプ自動車(水II型)を購入、下川署に配置

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成17年 9月22日 10月20日	組合議会新副議長に諸岡勇氏が就任 高規格救急車を購入し、中川支署に配置
平成18年 1月23日 3月27日 11月27日	議長高見勉氏の辞任に伴い、新議長田中之繁氏が就任 名寄消防署と風連消防署が合併し、名寄署と風連出張所に組織変更 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車購入、名寄署に配置（銀河号更新し名寄2に）
平成19年 5月14日 9月18日	組合議会新議長に小野寺一知氏が就任 広報車を購入、名寄署に配置(更新)
平成20年 4月 1日 7月7～9日 7月24日	消防長三宅章氏の退任に伴い、新消防長倉本滝男氏が就任 北海道洞爺湖サミット消防特別警戒 第37回全道消防救助技術訓練指導会
平成21年 1月20日 8月24日	携帯電話・IP電話等からの緊急通報に係る位置情報通知システムの運用開始 美深署管内に耐震性防火貯水槽4基新設
平成22年 2月19日 3月30日 4月 1日 4月23日 5月29日 8月27日 12月20日	日本消防協会より指揮広報車の寄贈を受け、本部に配置 高規格救急車を購入し、下川署に配置 消防長倉本滝男氏の退任に伴い、新消防長野田利和氏が就任 新管理者に加藤剛士氏が就任 任期満了に伴い新監査委員に手間本剛氏を選任 第39回全国消防救助技術大会「ほふく救出」種目に出場 中川支署管内に耐震性防火貯水槽1基新設
平成23年 3月 1日 3月28日 4月25日 5月 1日 6月 3日	名寄署に消防緊急通報受付指令システムを導入、運用開始 東日本大震災に伴い北海道緊急消防援助隊第6次隊として救急隊を派遣（宮城県石巻市） 東日本大震災に伴い北海道緊急消防援助隊第13次隊として救急隊を派遣（宮城県石巻市） 統一地方選挙により、新副管理者に中川町長川口精雄氏、音威子府村長佐近勝氏が就任 新組合議会議長に黒井徹氏、副議長に諸岡勇氏、新監査委員に奥村英俊氏が就任
平成24年 2月 1日 4月 1日 9月15日 12月13日	高規格救急自動車を購入、名寄署に配置 消防長野田利和氏の退任に伴い、新消防長小林健氏が就任 高規格救急自動車を購入、音威子府支署に配置 小型動力ポンプ付積載車を購入、風連第2、第3分団に配置（更新）
平成25年 8月21日 9月24日 12月 5日 12月13日	本部連絡車を購入 小型動力ポンプ付積載車を購入、音威子府第1分団に配置（更新） 消防ポンプ自動車を購入、風連第4分団に配置（更新） 中川消防支署庁舎新築落成
平成26年 4月 1日 5月29日 8月21日 12月15日	消防長小林健氏の退任に伴い、新消防長大野元博氏が就任 任期満了に伴い新監査委員に上田盛一氏を選任 水槽付ポンプ自動車を音威子府支署に配置（更新） 消防緊急通報受付指令設備を美深署に配置（更新）
平成27年 4月 1日 6月 3日 10月 5日 10月21日 10月27日 11月19日 12月14日	消防救急デジタル無線本運用開始 組合議会新副議長に木下一己氏が就任 下川第2分団に小型動力ポンプ付積載車を配置 名寄消防署に化学消防ポンプ自動車を配置 美深消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置 北海道国民保護共同実動訓練に救急隊2隊が参加 美深消防署に高規格救急自動車を配置

1 総 務

年 月 日	主 な 出 来 事
平成28年 2月22日 10月19日	名寄消防署で緊急通報装置を更新、受付業務を委託 下川消防署に指揮車を配置
平成29年 2月 8日 4月 1日	音威子府消防支署に指揮車を配置 消防長大野元博氏の退任に伴い、新消防長菊池剛氏が就任
平成30年 2月 7日 5月29日 9月 8日 9月26日 11月 8日 11月13日 12月28日	名寄消防署に救助工作車Ⅱ型を配置 任期満了に伴い新監査委員に鹿野裕二氏を選任 北海道胆振東部地震における北海道消防広域応援隊として消防隊、後方支援隊を派遣（厚真町） 名寄消防署で高機能消防指令センター設備を更新 下川署管内に耐震性防火貯水槽1基新設 下川消防団に消防ポンプ自動車（CD-Ⅰ型）を配置 組合議会副議長の木下一己氏が辞任
平成31年 1月31日 2月25日 2月28日 3月14日 3月15日	中川消防支署に指揮車を配置 携帯119番位置情報システム地図導入 組合議会新副議長に近藤八郎氏が就任 音威子府消防支署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置 名寄消防署に指揮車を配置
令和 元年 5月 1日 6月 4日 8月25日	統一地方選挙により、新副管理者に中川町長石垣寿聡氏が就任 新組合議会議長に東千春氏、副議長に岩崎泰好氏が就任、新監査委員に塩田昌彦氏が就任 第48回全国消防救助技術大会「ほふく救出」選出（開催中止）
令和 2年 2月19日 2月27日 9月11日 11月 5日 11月13日	消防本部に災害対応多目的エアテントを配置 名寄消防団に小型動力ポンプ付積載車を配置 美深消防団に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ型）を配置 下川署管内に耐震性防火貯水槽1基新設 中川消防支署に高規格救急自動車を配置
令和 3年 1月28日 4月 1日	風連消防団に水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）を配置 消防長菊池剛氏の退任に伴い、新消防長佐々木幸雄氏が就任

1 総 務

□ 歴代管理者・議会議員・消防長

○ 歴代管理者

区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	池 田 幸太郎	昭和46年10月 1日	昭和49年 8月29日
2 代	石 川 義 雄	昭和49年 8月30日	昭和61年 8月29日
3 代	桜 庭 康 喜	昭和61年 8月30日	平成 8年 9月25日
4 代	島 多慶志	平成 8年11月 4日	平成22年 4月22日
5 代	加 藤 剛 士	平成22年 4月23日	

○ 歴代議会議員

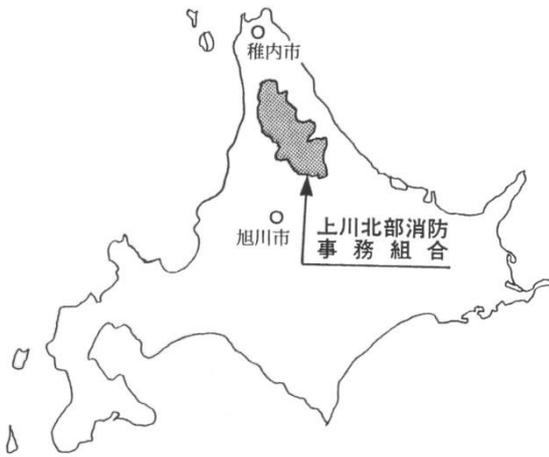
区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	古 川 清 志	昭和46年10月 1日	昭和50年 4月30日
2 代	倉 沢 義 衛	昭和50年 6月 6日	昭和54年 4月30日
3 代	古 川 清 志	昭和54年 6月18日	昭和58年 4月30日
4 代	北 出 富 夫	昭和58年 5月31日	昭和62年 4月30日
5 代	野 村 義 正	昭和62年 6月 5日	平成 7年 4月30日
6 代	宗 片 利 彰	平成 7年 6月 2日	平成11年 4月30日
7 代	大久保 光 義	平成11年 6月 4日	平成15年 4月30日
8 代	高 見 勉	平成15年 6月23日	平成18年 1月10日
9 代	田 中 之 繁	平成18年 1月23日	平成19年 4月30日
10 代	小野寺 一 知	平成19年 5月14日	平成23年 4月30日
11 代	黒 井 徹	平成23年 6月 3日	平成31年 4月30日
12 代	東 千 春	令和 元年 6月 4日	

○ 歴代消防長

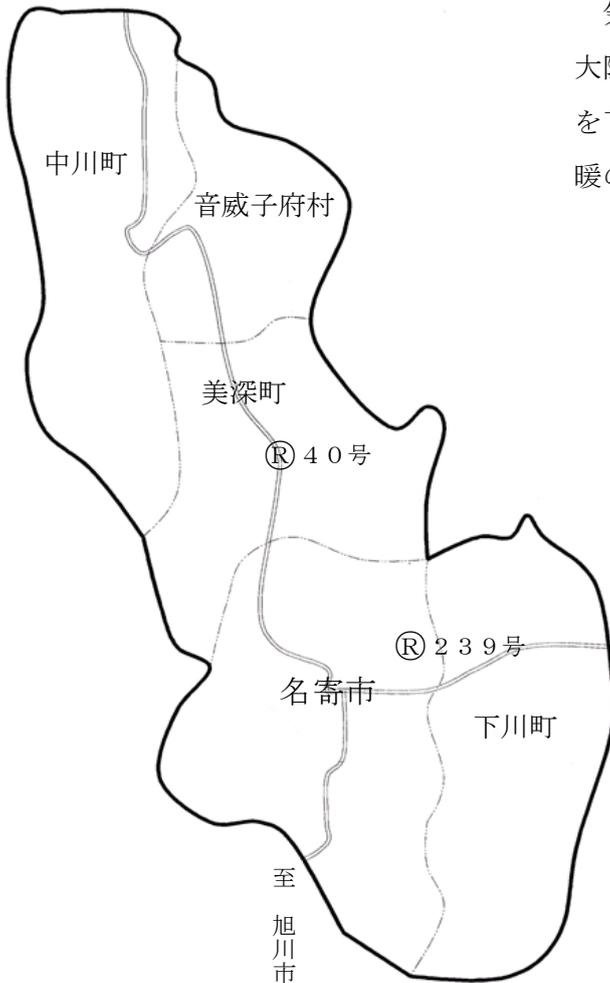
区分 歴代	氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日
初 代	中 村 志 朗	昭和46年10月 1日	昭和51年 3月31日
2 代	石 井 重 雄	昭和51年 4月 1日	昭和56年 3月31日
3 代	大 宮 彰	昭和56年 4月 1日	昭和59年 9月30日
4 代	安 西 正 好	昭和59年10月 1日	昭和61年 3月31日
5 代	角 尾 信 一	昭和61年 4月 1日	昭和63年 3月31日
6 代	菊 池 隆 志	昭和63年 4月 1日	平成 3年 3月31日
7 代	斎 藤 正 一	平成 3年 4月 1日	平成 6年 3月31日
8 代	横 山 良 夫	平成 6年 4月 1日	平成 8年 3月31日
9 代	齋 藤 義 雄	平成 8年 4月 1日	平成10年 3月31日
10 代	川 尻 信 一	平成10年 4月 1日	平成13年 3月31日
11 代	石 崎 堯	平成13年 4月 1日	平成15年 3月31日
12 代	西 守	平成15年 4月 1日	平成16年 3月31日
13 代	三 宅 章	平成16年 4月 1日	平成20年 3月31日
14 代	倉 本 滝 男	平成20年 4月 1日	平成22年 3月31日
15 代	野 田 利 和	平成22年 4月 1日	平成24年 3月31日
16 代	小 林 健	平成24年 4月 1日	平成26年 3月31日
17 代	大 野 元 博	平成26年 4月 1日	平成29年 3月31日
18 代	菊 池 剛	平成29年 4月 1日	令和 3年 3月31日
19 代	佐々木 幸 雄	令和 3年 4月 1日	

□ 上川北部消防事務組合管轄区域図

令和3年4月1日現在



至
稚内市



位置、地勢、産業、気候

当組合は、北海道の北部に位置し、東には北見山地、西には天塩山地があり、その間を流れる天塩川の流域に拓けた1市3町1村で構成する組合である。

産業は、一次産業が中心で米、麦、ジャガイモ、カボチャ及びアスパラなどの農産品や酪農製品を産する。

また、豊富な森林に恵まれ、製材工場、木製品加工工場がある。

気候は、周囲が山に囲まれた盆地のため大陸性気候で、冬の最低気温は氷点下30℃を下回り、夏の暑さも30℃を超えるなど寒暖の差の激しい気候の地である。

1 総 務

□ 管内の面積・世帯・人口等

令和3年4月1日現在

区 分 署 別	面 積 (km ²)	世 帯 数 (世 帯)	人 口 (人)	消 防 吏 員 数 (人)		消 防 団 員 数 (人)	
					人 口 千 人 当 り		人 口 千 人 当 り
消 防 本 部	535.20	14,259	26,708	6	-	-	-
名 寄 消 防 署 (名 寄 市)				56	2.1	名寄 116 風連 62	6.6
下 川 消 防 署 (下 川 町)	644.20	1,691	3,125	15	4.8	54	17.2
美 深 消 防 署 (美 深 町)	672.09	2,133	4,102	17	4.1	64	15.6
中 川 消 防 支 署 (中 川 町)	594.74	769	1,423	13	9.1	54	37.9
音 威 子 府 消 防 支 署 (音 威 子 府 村)	275.63	431	655	12	18.3	27	41.2
合 計	2,721.86	19,283	36,013	119	3.3	377	10.4

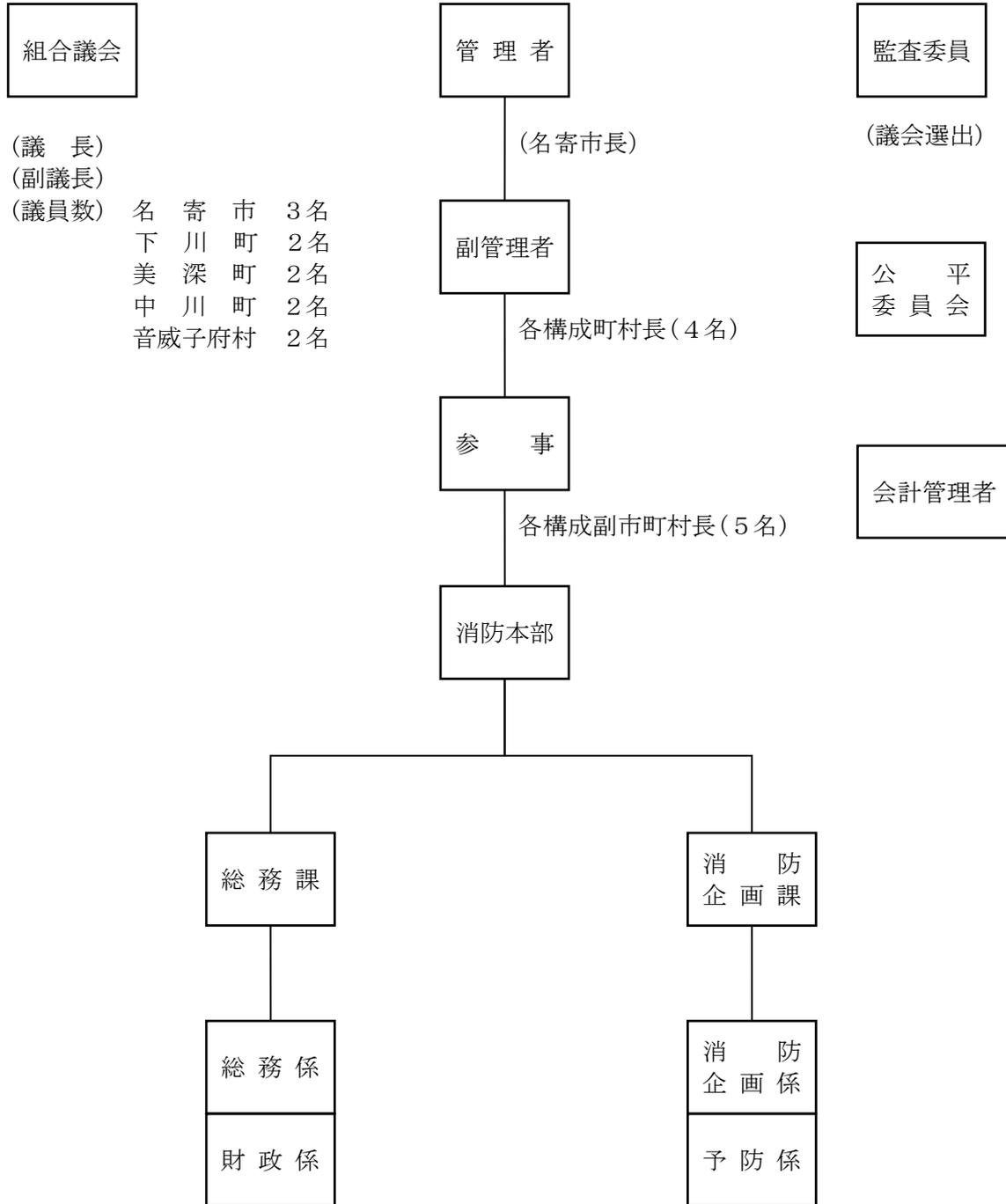
□ 管内の消防機関

名 称	〒	所 在 地	市 局 外 番	電 話	F A X
消 防 本 部	096-0034	名寄市西4条北3丁目	01654	3-2627	3-2219
名 寄 消 防 署	096-0034	名寄市西4条北3丁目	01654	3-3319	3-3931
下 川 消 防 署	098-1206	下川町幸町6番地	01655	4-2119	4-3198
美 深 消 防 署	098-2230	美深町大通南4丁目1番地	01656	2-1136	2-2745
中 川 消 防 支 署	098-2802	中川町字中川274-1番地	01656	7-2119	7-2929
音 威 子 府 消 防 支 署	098-2501	音威子府村字音威子府453番地	01656	5-3200	5-3601

1 総 務

□ 組織機構 (本部)

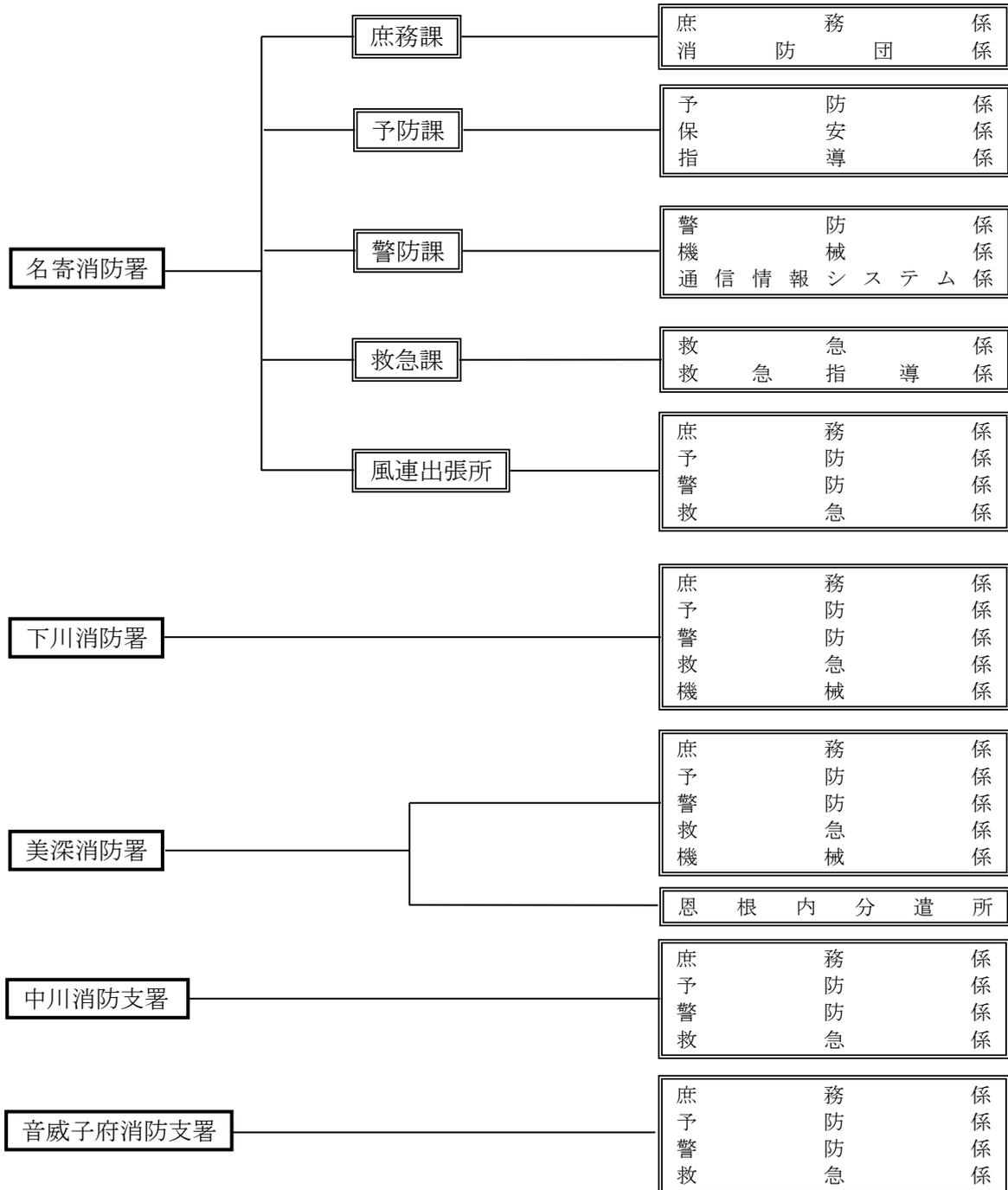
令和3年4月1日現在



1 総 務

□ 組織機構（署・支署）

令和3年4月1日現在



名寄消防団 6分団

風連消防団 4分団

下川消防団 3分団

美深消防団 4分団

中川消防団 4部

音威子府消防団 2分団

1 総務

□ 職員配置状況

令和3年4月1日現在

職階級 所属別	合計	消防吏員								その他 課長
		小計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
合計	120	119	1	1	19	34	17	24	23	1
本部	総務課	4	3	1		2				1
	消防企画課	3	3		1	2				
名寄消防署	56	56		1	10	12	9	15	9	
下川消防署	15	15			2	5	2	2	4	
美深消防署	17	17			3	6	1	3	4	
中川消防支署	13	13			2	5	1	2	3	
音威子府消防支署	12	12			1	2	4	2	3	

□ 職員資格取得状況

令和3年4月1日現在

資格 階級	2級自動車整備士	大型免許	大型特殊免許	普通免許	危険物取扱者		消防設備士		消防設備点検資格者		特殊無線技師	2級小型船舶	酸素欠乏危険作業主任者	ボイラー2級技師	小型移動式クレーン	玉掛け技能講習修了
					甲種	乙種	甲種	乙種	1種	2種						
消防監		1		1		1										
消防司令長		1		1		1		1								
消防司令	1	19	7	19		15	1		3	1	9	7	2	1	3	3
消防司令補	1	34	7	34	2	26	4	8	2	2	24	16	11	6	13	13
消防士長		17	2	17		12		3			8	7	2		6	6
消防副士長	1	22	4	22		10		2			9	9	2		7	8
消防士		14	6	24		1					9				2	2
合計	3	108	26	118	2	66	5	14	5	3	59	39	17	7	31	32

1 総務

□ 消防吏員階級別年齢状況

令和3年4月1日現在

階級 年齢	小計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	年令 合計
18歳	3							3	54
19歳									
20歳	2							2	40
21歳	2							2	42
22歳	4							4	88
23歳	2							2	46
24歳	1							1	24
25歳	6							6	150
26歳	4						2	2	104
27歳	3						3		81
28歳	5						4	1	140
29歳	4						4		116
30歳	5						5		150
31歳	6					3	3		186
32歳	4					2	2		128
33歳	2					2			66
34歳	4					3	1		136
35歳	2					2			70
36歳									
37歳	4				1	3			148
38歳	2				1	1			76
39歳	4				4				156
40歳	2				2				80
41歳	2				2				82
42歳	5				5				210
43歳	4				4				172
44歳	3				3				132
45歳	4			1	3				180
46歳	2				2				92
47歳	2				2				94
48歳	5			3	2				240
49歳	2			1	1				98
50歳	3			1	2				150
51歳	2			2					102
52歳	3		1	2					156
53歳	2			2					106
54歳									
55歳									
56歳									
57歳	4			4					228
58歳	3	1		1		1			174
59歳	1			1					59
60歳以上	1			1					60
合計	119	1	1	19	34	17	24	23	4,416

1 総 務

□ 職員階級別勤続年数

令和3年4月1日現在

職階級 勤続年数	職階級								
	合 計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他
合 計	120	1	1	19	34	17	24	23	1
1 年 未 満	6							6	
1 年～4 年	13							12	1
5 年～9 年	20					1	14	5	
10 年～14 年	23					13	10		
15 年～19 年	7				4	3			
20 年～24 年	14			1	13				
25 年～29 年	15			1	14				
30 年～34 年	15		1	11	3				
35 年 以 上	7	1		6					

□ 職員年齢・勤続年数平均

令和3年4月1日現在

職員年齢・ 勤続年数		職階級								
		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	
年 令	最 高	58.02	52.10	60.08	50.07	58.06	34.08	28.06	49.08	
	最 低	58.02	52.10	45.03	37.11	31.06	26.03	18.00	49.08	
	平 均	58.02	52.10	53.03	43.09	35.10	29.09	23.02	49.08	
勤 続 年 数	最 高	39.01	33.00	42.00	31.00	19.06	12.00	7.00	1.00	
	最 低	39.01	33.00	24.00	15.00	9.06	7.00	0.00	1.00	
	平 均	39.01	33.00	33.01	24.00	13.02	9.03	2.07	1.00	

1 総 務

□ 学校派遣状況

複雑多様化する災害事象に対応すべく、その時代に即応できる消防職・団員の教育を実施する消防学校における教育訓練の基準として「消防学校の教育訓練の基準」が定められ、消防職員に対する初任教育、警防・予防・救急・救助等の専科教育、中級幹部教育、そしてポンプ操法指導員課程、救急高度化課程等の特別教育があり、専門的な教育・技能等の習得を図っています。

また、消防団員に対しては基礎教育、幹部教育を適時実施しています。

階 級 区 分	令和2年度							令和元年度						
	初 任 教 育	幹 部 科	専科教育				消 防 大 学 校	初 任 教 育	幹 部 科	専科教育				消 防 大 学 校
			警 防 科	火 災 調 査 科	救 急 科	救 助 科				警 防 科	火 災 調 査 科	救 急 科	救 助 科	
消 防 監														
司 令 長														
消 防 司 令							1							1
消 防 司 令 補								1						
消 防 士 長														
消 防 副 士 長										1	1			
消 防 士	3							4			1	1	1	
計	3						1	4	1	1	2	1	1	1
年 度 合 計	4							11						

階 級 区 分	令和2年度							令和元年度						
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員
基 礎 教 育														
幹 部 教 育														
女 性 教 育											1			1
年 度 合 計	0							2						

1 総務

□ 救急隊員資格状況

令和3年4月1日現在

所属別 吏員数	教育別	Ⅱ課程	標準 救急科	救急救命士		無資格
				養成所	専門学校	
消防本部	6	1	2	2	1	
名寄消防署	56	8	26	3	14	5
下川消防署	15	4	4	1	3	3
美深消防署	17	2	5	6	2	2
中川消防支署	13	2	5	4		2
音威子府消防支署	12	1	5	1	4	1
合計	119	18	47	17	24	13

□ 予防技術資格者状況

令和3年4月1日現在

所属別	資格認定者数 (人)	区分 (人)			検定合格者 (人)
		防火査察	消防設備	危険物	
消防本部	7	4	2	1	3
名寄消防署	40	28	4	8	26
下川消防署	12	7	5		3
美深消防署	10	5	4	1	2
中川消防支署	12	6	3	3	5
音威子府消防支署	4	3	1		3
合計	85	53	19	13	42

□ 教養実施状況

令和3年4月1日現在

教養科目	回数	延時間	延人数	教養科目	回数	延時間	延人数
訓育				消防操法	90	132 : 00	436
実務法規	5	8 : 00	29	実地訓練	241	316 : 45	1,820
水利施設	7	12 : 30	18	訓練礼式	10	13 : 00	54
水利学	10	16 : 00	54	救急学	127	148 : 30	665
勤務要綱	10	15 : 00	103	体育	514	596 : 30	1,432
消防戦術	8	13 : 00	56	一般教育	8	9 : 30	33
物象	2	2 : 00	10	走行訓練	97	104 : 00	310
電気学	3	4 : 00	16	その他	10	15 : 00	68
消防機械	37	45 : 00	280	合計	1,179	1,450 : 45	5,384

1 総 務

□ 普通救命講習実施状況

地域住民に対する応急手当の普及啓発については、これまでも地域の実状を踏まえながら実施してきたところですが、救命効果の一層の向上を図るためには、救急業務の高度化と併せて、救急隊の現場到着前において救急事故現場に居合わせた住民による適切な応急処置が行われることが重要です。

このため、平成6年度から応急手当の普及啓発活動を推進するため、地域住民に対し普通救命講習を実施しておりますが、平成17年度からは自動体外式除細動器（以下「AED」という。）を講習に取り入れ、また、平成28年からは新たに「救命入門コース」が増え、より幅広い講習内容となりました。

救命率向上のために、一度講習を受けた受講者を対象とした、再講習も実施しています。これら講習にあたり、応急手当指導員の養成にも努めています。

○ 応急手当指導員（AED）認定状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年度	令和元年	令和2年
人 数	5	4	4	5	3	0	4	1

○ 普通救命講習（AED）実施状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
回 数	23	21	43	28	20	28	48	9
人 数	443	436	692	439	260	694	570	81

○ 救命講習開催実績

区 分	実施回数		受講人数	
	令和2年	令和元年	令和2年	令和元年
普通救命講習Ⅰ	6	34	51	471
普通救命講習Ⅱ	0	7	0	35
普通救命講習Ⅲ	3	7	30	64
救命入門コース	3	10	43	192
応急手当普及員講習Ⅰ	0	0	0	0
応急手当普及員再講習	0	1	0	1
そ の 他 講 習	13	26	233	412
合 計	25	85	357	1,175

1 総務

□ 団員配置状況

令和3年4月1日現在

階級 団名		団	副	分	副	部	班	団	計	条 例 定 数
		長	団 長	団 長	分 団 長	長	長	員		
名 寄	団本部	1	3	1	1	2	3	9	20	21
	本部分団			1	1	2	5	11	20	25
	第一分団			1	1	1	3	11	17	18
	第二分団			1	1	1	3	7	13	18
	第三分団			1	1	1	3	11	17	18
	第四分団			1	2	2	4	20	29	30
	計	1	3	6	7	9	21	69	116	130
風 連	団本部	1	1						2	2
	第一分団			1	1	2	3	18	25	30
	第二分団			1	1		1	8	11	11
	第三分団			1	1		1	8	11	11
	第四分団			1	1		1	10	13	13
	計	1	1	4	4	2	6	44	62	67
下 川	団本部	1	2						3	3
	本部分団			1	1	1	2	9	14	17
	第一分団			1	1	2	4	18	26	35
	第二分団			1	1	1	1	7	11	15
	計	1	2	3	3	4	7	34	54	70
美 深	団本部	1	1	1	1	1	2	4	11	12
	第一分団			1	1	2	4	10	18	23
	第二分団			1	1	2	4	9	17	23
	第三分団			1	1	2	4	10	18	22
	計	1	1	4	4	7	14	33	64	80
中 川	団本部	1	2			1	1	6	11	10
	第一部					1	1	8	10	13
	第二部					1	1	9	11	13
	第三部					1	1	9	11	13
	第四部					1	1	9	11	11
	計	1	2			5	5	41	54	60
音 威 子 府	団本部	1	1						2	2
	第一分団			1	1		2	12	16	24
	第二分団			1			2	6	9	14
	計	1	1	2	1		4	18	27	40
合計		6	10	19	19	27	57	239	377	447

1 総務

□ 団員階級別年齢状況

令和3年4月1日現在

階級 年齢	小計		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年令合計
		女性								
18歳										
19歳										
20歳										
21歳	2								2	42
22歳	3								3	66
23歳	4	1							4	92
24歳	3	1							3	72
25歳	3								3	75
26歳	3	1							3	78
27歳	7								7	189
28歳	3								3	84
29歳	2								2	58
30歳	3								3	90
31歳	2								2	62
32歳	6								6	192
33歳	6	1							6	198
34歳	5	1							5	170
35歳	16	1						1	15	560
36歳	11							2	9	396
37歳	9	1						1	8	333
38歳	13							2	11	494
39歳	4							1	3	156
40歳	15	1						2	13	600
41歳	20	3						4	16	820
42歳	11	1						4	7	462
43歳	18	1						3	15	774
44歳	13	3		1			1	1	10	572
45歳	12	1					1	3	8	540
46歳	11	2						3	8	506
47歳	6	1					1	2	3	282
48歳	12	2						2	10	576
49歳	10							1	9	490
50歳	16	3					3	5	8	800
51歳	12	3					3	1	8	612
52歳	11					1	4	1	5	572
53歳	7	1			1	2	1	1	2	371
54歳	5					1	2		2	270
55歳	1	1							1	55
56歳	13	3				2	3	4	4	728
57歳	6	1			1	1	1	1	2	342
58歳	8	2		1	1	3	1	2		464
59歳	14	3			3	3	1	3	4	826
60歳以上	51	6	6	8	13	6	5	7	6	3,235
合計	377		6	10	19	19	27	57	239	17,304
女性		45				1	4	7	33	2,170

1 総 務

□ 団員階級別勤続年数

令和3年4月1日現在

年数		年数									計	平均
		～1	1～4	5～9	10～ 14	15～ 19	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～		
団名	寄											
		名	団 長									1
副 団 長								1		2	3	
分 団 長								1	3	2	6	
副分団長								2	2	3	7	
部 長						1	4		4		9	
班 長					4	4	6	5	2		21	
団 員	1		21	21	14	9	3				69	
計	1		21	21	18	14	13	9	11	8	116	
風	団 長									1	1	17.10
	副 団 長									1	1	
	分 団 長						1	1		2	4	
	副分団長								3	1	4	
	部 長							1	1		2	
	班 長					1	2	2	1		6	
	団 員		6	14	13	4	3	1		3	44	
	計		6	14	13	5	6	5	5	8	62	
下	団 長									1	1	14.06
	副 団 長								1	1	2	
	分 団 長							2	1		3	
	副分団長					1		1		1	3	
	部 長				1	1	2				4	
	班 長				5		2				7	
	団 員	2	7	10	12		1	1		1	34	
	計	2	7	10	18	2	5	4	2	4	54	
美	団 長									1	1	18.00
	副 団 長									1	1	
	分 団 長								1	3	4	
	副分団長							1	2	1	4	
	部 長				1		3		3		7	
	班 長			1	5	4	2	2			14	
	団 員	2	10	6	6	1	2	4	2		33	
	計	2	10	7	12	5	7	7	8	6	64	

1 総 務

年数 団名		～1	1～4	5～9	10～ 14	15～ 19	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～	計	平均
		中 川	団 長									1
副 団 長							1		1		2	
部 長					1		1		2	1	5	
班 長				1	2		1		1		5	
団 員	5		11	16	7	1	1				41	
計	5		11	17	10	1	4		4	2	54	
音 威 子 府	団 長									1	1	12.03
	副 団 長						1				1	
	分 団 長								1	1	2	
	副分団長				1						1	
	班 長				1	1	1	1			4	
	団 員	1	7	9	1						18	
計	1	7	9	3	1	2	1	1	2	27		
総 数	団 長									6	6	15.05
	副 団 長						2	1	2	5	10	
	分 団 長						1	4	6	8	19	
	副分団長				1	1		4	7	6	19	
	部 長				3	2	10	1	10	1	27	
	班 長			2	17	10	14	10	4		57	
	団 員	11	62	76	53	15	10	6	2	4	239	
計	11	62	78	74	28	37	26	31	30	377		

1 総 務

□ 管内市町村予算と消防費比較

(単位：千円)

市町村名	年 度 別	一般会計 A	消防費基準 財政需要額	消 防 費 B	B/A×100(%)
名 寄 市	平成30年度予算額	21,166,124	540,908	627,311	3.0
	令和元年度予算額	20,682,178	539,519	649,992	3.1
	令和2年度予算額	20,902,644	546,185	675,459	3.2
下 川 町	平成30年度予算額	4,846,000	135,950	200,040	4.1
	令和元年度予算額	4,671,000	134,990	166,900	3.6
	令和2年度予算額	5,066,000	143,059	181,000	3.6
美 深 町	平成30年度予算額	5,032,000	161,104	194,486	3.9
	令和元年度予算額	4,771,000	160,042	191,939	4.0
	令和2年度予算額	5,457,200	168,367	227,564	4.2
中 川 町	平成30年度予算額	3,759,000	88,897	144,448	3.8
	令和元年度予算額	3,741,000	88,276	146,569	3.9
	令和2年度予算額	3,962,000	96,170	172,336	4.3
音 威 子 府 村	平成30年度予算額	2,414,000	41,855	180,519	7.5
	令和元年度予算額	2,131,000	41,561	105,133	4.9
	令和2年度予算額	1,983,000	45,281	111,911	5.6
令和2年度予算総額		37,370,844	999,062	1,368,270	3.7

※ 消防費Bについては、(款)のうち(目)の消防費

2 消防施設

2 消防施設

2 消防施設

□ 消防救急デジタル無線保有状況

令和3年4月1日現在

署別	無線別	基地局	車載	携帯	可搬	署活系
消 防 本 部			2	1		1
名 寄 消 防 署		1	15	5	1	52
風 連 出 張 所		2	10	2		18
下 川 消 防 署		1	8	8	1	17
美 深 消 防 署		2	10	10	1	18
中 川 消 防 支 署		1	9	10	1	15
音 威 子 府 消 防 支 署		1	6	6	1	12

□ 緊急通報システム

高齢化社会を迎え、高齢者世帯の増加と核家族化が進み、一人暮らしの高齢者が増えている現状にあって、これら在宅の一人暮らしの高齢者や自力避難の困難な高齢者等の急病、災害等の緊急時における迅速かつ適切な出動体制を確立するため、平成4年から各市町村の福祉部局と連携し、一人暮らしの高齢者等と各署（支署）の通信指令室緊急通報センター（市町村長が適当と認める事業者等を含む）とを電話回線で直接結ぶ『緊急通報システム』を導入。一人暮らしの高齢者等の生活不安の解消と人命の安全を確保するとともに、福祉の増進を図っています。

○ 緊急通報システム設置状況

令和3年4月1日現在

区分	署別	名寄	下川	美深	中川	音威子府
導 入 数		レンタル		100	18	0
設 置 数		127		53	11	0
保 有 数		0		47	7	0

- 下川町は、「みまもりシステム」（下川町事業）に移行（平成25年4月1日）
- 名寄市は、「緊急通報装置業務委託（端末機レンタル）」に移行（平成28年10月19日から）

○ 導入機種別内訳

機種	署別	名寄	下川	美深	中川	音威子府
S L 8 号				20		
S L 10 号				80		
S L 11 号					18	
H N C 7 0 0 号		127				
計		127		100	18	0

- 下川町は、「みまもりシステム」（下川町事業）に移行（平成25年4月1日）
- 名寄市は、「緊急通報装置業務委託（端末機レンタル）」に移行（平成28年10月19日から）

2 消防施設

□ 緊急通報システム受信状況

区分		月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
通報区分	非常ボタン		10	37	49	10	13	11	17	10	11	8	9	3	188
	手元ボタン		5	30	57	8	15	4	5	7	2	1	3	1	138
	ペンダント		3	35	29	7	4	3	2	3	6	3	6	3	104
	火災センサー		4	58	58	5	4	4	2	4	2	2	6	2	151
	ガスセンサー		1	28	30	3	5	13	13	7	4	2	2	2	110
	電池切れ		11	7	12	4	13	9	3	4	1	14	9	9	96
	テスト		1												1
月計			35	195	235	37	54	44	42	35	26	30	35	20	788
出動及び処置区分	火災														
	警戒		1												1
	救急		2	2	5	7	4	2	3	3	7	3	1	2	41
	訓練出動														
	その他		7	2	3		4	3		3	2	4	1	2	31
	試験		8	175	182	13	8	20	16	9	6		15	9	461
	訓練			1											1
	誤報		4	5	8	9	21	12	18	15	9	9	9		119
対処済		13	10	37	10	18	7	5	5	2	14	9	7	137	
その他	相談ボタン		2	8	6	8	7	3	7	3	2	5	5	5	61
	停電		2		4	5	4	4	4	1	2	1	7	4	38
	復電		2		4	5	2	1	3	1	2	1	6	4	31

2 消防施設

□ 消防署消防自動車配置一覧

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
消防本部	本部公用車		03	トヨタ クラウン		1,980cc	乗用車
	本部公用車		13	トヨタ ウイッシュ 1.8X 4WD		1,790cc	乗用車
	上北1	指揮車	10	三菱 ギャランフォルテス 4WD		1,990cc	乗用車
	上北救急1	救急車	05	トヨタ TC-VCH38S	高規格	3,370cc	酸素加湿器（非常用救急車）
名寄消防署	名寄化学1	化学車	15	日野 レンジャー SDG-GX7JGAA 改	A2級	6,400cc	CAFS 装置搭載車、水 1,300ℓ、薬剤 500ℓ、チェーンソー、エンジンカッター、発電機 2 台、ナイトスキャンチーフ、可搬式ブロアー、空気呼吸器 5 台、放水銃、チタン 3 連梯子、他
	名寄 タンク 1	水槽付 ポンプ車	06	日野 プロファイア PK-FH2PHJA 改	A2級	10,520cc	水 3500ℓ、空気呼吸器 4 台、チェーンソー、エンジンカッター、発電機 2 台、チタン 3 連梯子、他
	名寄水槽 1	水槽車	95	いすゞ ギガ KC-CXZ80K 1	B2級	15,200cc	水 10,000ℓ、小型動力ポンプ(トーハツ VE63AS-T)、発電機、投光器、空気呼吸器、他
	名寄 ポンプ 1	ポンプ車	89	いすゞ フォワード P-FRS12EA 改	A2級	6,490cc	CD-II 型、チタン 3 連梯子、人員搬送・器具搬送車両、他
	名寄救助 1	救助車	18	日野 レンジャー SDG-GX7JGAA 改		6,400cc	一般救助器具一式、重量物排除器具一式、切断用器具一式、破壊用器具一式、ガス測定器、空気呼吸器 3 台、救命ボート、船外機、マット型空気ジャッキ一式、送排風機、都市型救助資器材一式、他
	名寄救急 1	救急車	11	トヨタ ハイメディック (ハイエース) CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボードストラップ一式、他
	名寄救急 2	救急車	01	トヨタ ハイメディック (グラントハイエース) GE-VCH38S	高規格	3,370cc	高度救命資機材一式、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボードストラップ一式、他
	名寄広報	広報車	07	トヨタ ハイエース CBF-TRH226K		2,690cc	ワンボックス車

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
名寄消防署	連絡車		08	スズキ ワゴンR DBA-MH22S		650cc	軽乗用車
	名寄指揮 1	指揮車	19	トヨタ ハイエース スーパーロングバン CBF-TRH226K		2,690cc	指揮本部設置資機材一式、室内指揮テーブル加工、サイドオーニング、移動式指揮盤、ホワイトボード吊り下げ加工、携帯風速計一式、双眼鏡、拡声器、バックボード一式、レスキューバルーン型投光器、発電機、他
	名寄積載 1	器具車	94	トヨタ ハイラックス 4WD KB-LN106 改		2,770cc	資機材搬送車
風連出張所	風連タンク 1	水槽付 ポンプ車	95	いすゞ ギガ KC-CVR80K1 改	A 2 級	15,200cc	水 4,100ℓ、ミラクルフォーム、梯子動力昇降装置、投光器、空気呼吸器、エンジンカッター、チェーンソー、他
	風連水槽 1	水槽車	00	日野 プロフィア KL-FW4FTHA 改		20,780cc	水 10,000ℓ、B2 級小型動力ポンプ、他
	風連救急 1	救急車	03	トヨタハイメディック (グラントハイエース) TC-VCH38S	高規格	3,370cc	高度救命資機、メインストレッチャー、スクープストレッチャー、バックボードストラッパー式、他
	風連指揮 1	指令車	98	トヨタ ランドクルーザープラド KD-KZJ95w		2,980cc	
下川消防署	下川タンク 1	水槽付 ポンプ車	04	日野 PK-FH2PHJA 改	A 2 級	10,520cc	水 3,000ℓ、5t ウインチ、2,000w リモコン投光器、100v コンセント、ポンプ集中操作盤、伸縮単梯子、救助器具一式、バスケットストレッチャー、4k w 発電機
	下川水槽 1	水槽車	94	いすゞ U-CVR70G 改		13,340cc	水 5,000ℓ、小型ポンプ B2 級
	下川救急 1	救急車	10	トヨタ CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	防振ベッド、多機能心電図モニター一式、イリジウム携帯電話、電動吸引器、冷温蔵庫、サブストレッチャー、スクープストレッチャー、呼吸管理資機材一式、自動体外式除細動器
	下川指揮 1	指揮車	16	トヨタ LDA-GDJ150W		2,750cc	指揮本部設置資機材一式

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考	
美深消防署	美深タンク 1	水槽付 ポンプ車	15	日野 SDG-GX7JGAA 改	A 2 級	6,403cc	C A F S、e モニター、ミラクル フォームα+2003 缶、電動式油 圧救助器具一式、水 2,000ℓ、放 水銃、空気呼吸器 4 台、エンジン カッター	
	美深水槽 1	水槽車	98	日野 KC-FS4FPFA		20,780cc	水 10,000ℓ、5.5 t ウインチ、B2 級小型動力ポンプ、リモコン投 光器、空気呼吸器 2 台	
	美深救急 1	救急車	15	トヨタ CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材（気道確保、輸 液、薬剤）一式、自動体外式除細 動器	
	美深指揮 1	指揮車	01	トヨタ LDF-KDH206V		2,980cc	インバーター、リモコンサーチ ライト、ワイヤレスマイクアン プ	
	作業車			01	トヨタ KG-LY152		2,980cc	最大積載量 1,250 kg
	美深防災 1			14	ダイハツ EBD-S331V		650cc	軽乗用車
中川消防支署	中川タンク 1	水槽付 ポンプ車	95	日野 U-FH2KHBA 改	A 2 級	13,260cc	水 3,000ℓ、スーパーフォーム 3% 100ℓ、ラインプロポーションナー、 発泡ノズル、エンジンカッター、 投光器 1,000w × 4、発電機 4,000w、C1 級小型動力ポンプ、 油圧救助器具	
	中川水槽 1	水槽車	85	日野 P-FS600BD 改		16,260cc	水 10,000ℓ、B2 級小型動力ポン プ、投光器 500w × 4	
	中川救急	救急車	20	トヨタ 3BF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインス トレッチャー、自動式心臓マッ サージ器他	
	中川指揮 1	指揮車	18	トヨタ CBF-TRH228B		2,690cc		
	中川積載 1	器具車	96	トヨタ KC-KZH138S		2,980cc		
音威子府消防支署	音威子府 タンク 1	水槽付 ポンプ車	19	日野 2PG-FQ1AJG 改	A 2 級	8,860cc	水 6,000ℓ、ミラクルフォーム 100ℓ、エンジンカッター、投光 器、空気呼吸器 5 台、電動油圧 救助器具、発電機 2 台、3 連梯 子、マット型エアジャッキ	
	音威子府 救急 1	救急車	12	トヨタ CBF-TRH226S	高規格	2,690cc	高度救命資機材一式、メインス トレッチャー、スクープストレ ッチャー、バックボード一式、イ ーバックチェアー	
	音威子府 指揮 1	指揮車	16	トヨタ CBF-TRH226K		2,690cc	最大積載量 500 kg	

2 消防施設

□ 消防水利状況

令和3年4月1日現在

区分 署別	水道消火栓				打込 消火栓	防火水槽		用水路(m)	その他
	公設		私設			公設	私設		
	双口	単口	双口	単口					
名寄		366		16		39	2		2
下川	2	91				29		9,610	
美深	16	72				33			
中川						51			
音威子府						16			
計	18	529		16		168	2	9,610	2

□ 消防署ホース配置状況

令和3年4月1日現在

級 配置	1級		2級		3級		計	
	配置数		配置数		配置数		配置数	
		内50mm		内50mm		内50mm		内50mm
名寄	75	42	303	144			378	186
下川	50	29	136	76			186	105
美深	15	14	132	50			147	64
中川	9	9	103	46			112	55
音威子府	20		55	35			75	35
合計	147	85	724	352			871	437

2 消防施設

□ 消防団消防自動車配置一覧

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
名寄消防団	名寄団 1	ポンプ車	90	いすゞ エルフ 250 U-NKS58GR 改	A 2 級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団 2	ポンプ車	91	いすゞ エルフ 250 U-NKS58GR 改	A 2 級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団 3	ポンプ車	93	いすゞ エルフ 250 U-NKS58GR 改	A 2 級	3,630cc	CD-I 型
	名寄団 4	小型ポンプ 積載車	20	いすゞ エルフ 2RG-NJS88A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ、バッテリー式 LED 投光器、アルミ 2 連梯子、カットオフソー(電動)、チェーンソー(電動)、救命胴衣、他
	名寄団 4 水槽 1	水槽車	92	いすゞ ギガ U-CVR70G 改	B 2 級	13,340cc	小型動力ポンプ(トーハツ 75EA)、水 5000ℓ、他
風連消防団	風連団 1	ポンプ車	97	日野低床四駆 レンジャー KC-FX1JGBA	A 2 級	7,960cc	投光器、B2 級小型ポンプ、梯子動力昇降装置、エンジンカッター、他
	風連団 1 タンク 1	水槽付 ポンプ車	21	日野 2KG-GX2ABA	A 2 級	5,120cc	水 2800ℓ、AdBlue、投光器、発電機 1 台、他
	風連団 2	小型ポンプ 積載車	12	いすゞ エルフ TKG-NJS85A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ(トーハツ)
	風連団 3	小型ポンプ 積載車	12	いすゞ エルフ TKG-NJS85A		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ(トーハツ)
	風連団 4	ポンプ車	13	いすゞ エルフ TDG-NMS85AN	A 2 級	2,990cc	CD-I 型
	風連団 4 水槽 1	水槽車	95	いすゞ いすゞ 810 U-CVR70G 改		13,340cc	水 5,000ℓ、 B2 級小型動力ポンプ、他
下川消防団	下川団 1	ポンプ車	90	三菱 U-FL417F 改	A 2 級	7,540cc	CD-II 型
	下川団 2	ポンプ車	18	いすゞ TKG-NMS85AN	A 2 級	2,990cc	CD-I 型 C1 級小型動力ポンプ
	下川団 3	小型ポンプ 積載車	15	三菱 TPG-FDA00		2,990cc	B2 級小型動力ポンプ
	下川防災	防災車両	93	トヨタ U-HZB50 改		4,160 cc	発電機(ホンダ EX300)、 投光器

2 消防施設

配置別	車名 (無線呼称名)	種別	年式	車種	級別	性能	備考
美深消防団	美深団 1	ポンプ車	20	日野 2KG-FX2ABA	A 2 級	5,120cc	B2 級小型動力ポンプ、 発電機 EU 9 i
	美深団 2	ポンプ車	92	いすゞ U-FRS12EB 改	A 2 級	6,490cc	C1 級小型動力ポンプ
	美深団 3	ポンプ車	97	三菱 KC-FG538D	A 2 級	4,560cc	C1 級小型動力ポンプ 発電機 EM550
	美深団水槽 1	水槽車	96	いすゞ KC-CVR80HI		15,200cc	水 5,000ℓ B2 級小型動力ポンプ (トーハツ)、 リモコン投光器
中川消防団	中川団 1	ポンプ車	87	日野 P-FD171BA	A 2 級	6,720cc	投光器 500w×2、 発電機 1,200w×1
	中川団 2	ポンプ車	84	ニッサン M-FG161	A 2 級	3,950cc	BD-I 型
	中川団 3	小型ポンプ 積載車	04	三菱 KK-FG73EE		5,240cc	B2 級小型動力ポンプ
	中川団 4	水槽車	86	日野 P-FD172BA 改	A 2 級	6,780cc	水 2,000ℓ、投光器 250w×2 発電機 650w×1
音威子府消防団	音威子府 団タンク 1	水槽付 ポンプ車	14	日野 SDG-FD7JGAA 改	A 2 級	6,400cc	水 1,800ℓ ラインプロポーションナー
	音威子府 団積載 1	小型ポンプ 積載車	13	トヨタ LDF-KDY281		2,980cc	B2 級小型動力ポンプ
	音威子府 団タンク 2	水槽付 ポンプ車	80	日野 U-FD3HGAA 改	A 1 級	7,410cc	水 2,000ℓ スーパーフォーム 40ℓ フォレックスパン 60ℓ

2 消防施設

□ 消防団ホース配置状況

令和3年4月1日現在

配置 \ 級	1 級		2 級		3 級		計	
	配置数		配置数		配置数		配置数	
		内 50mm		内 50mm		内 50mm		内 50mm
名 寄 消 防 団	10	4	138	11			148	15
風 連 消 防 団			188	66			188	66
下 川 消 防 団			167	36			167	36
美 深 消 防 団	20	20	190	12			210	32
中 川 消 防 団			205				205	
音 威 子 府 消 防 団	10		36	22			46	22
合 計	40	24	924	147			964	171

3 火災統計

3 火災統計

3 火災統計

□ 市町村別火災発生状況

署別	区分 年	火災件数						焼失面積			損害額 (千円)	死者	負傷者	
		建物火災					建物以外の火災	計	建物床面積 (m ²)	建物表面積 (m ²)				林野 (a)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	計								
名寄	平成 28 年	1		1	4	6	6	12	83	10		9,773		3
	平成 29 年	3		2	2	7	1	8	350	13		7,524		1
	平成 30 年	1	1	1	3	6	3	9	102	7		9,234		1
	令和元年	2				2	2	4	390	31		11,746	1	
	令和 2 年	4	1	1	1	7	2	9	866	19		21,949		3
下川	平成 28 年			2		2		2	71	16		3,515		
	平成 29 年						1	1				5		
	平成 30 年		1	1	1	3	1	4	168			24,336		
	令和元年						1	1				499		
	令和 2 年			1		1				31		197		
美深	平成 28 年	1				1	1	2	83			11,284		
	平成 29 年													
	平成 30 年	1			1	2	3	5	269	1		4,000		
	令和元年	1		1	1	3	1	4	52	82		10,727		
	令和 2 年	1				1	1	2	123			709		
中川	平成 28 年	1					1	2	133			2,332		1
	平成 29 年													
	平成 30 年	1	1			2	1	3	361	20		5,741	1	
	令和元年													
	令和 2 年	1				1	1	2	240			3,857		1
音威子府	平成 28 年						2	2				492		
	平成 29 年						1	1				160		
	平成 30 年						2	2				251		
	令和元年			1	1	2		2		29		13,635		
	令和 2 年													
総数	平成 28 年	3		3	4	10	10	20	370	26		27,396		4
	平成 29 年	3		2	2	7	3	10	350	13		7689		1
	平成 30 年	3	3	2	5	13	10	23	900	28		43,562	1	1
	令和元年	3		2	2	7	4	11	442	142		36,607	1	
	令和 2 年	6	1	2	1	10	4	14	1229	50		26,712		4

3 火災統計

□ 火災状況及び前年比

○ 月別火災等出動状況

区分 月別	火災										火災以外				出動合計	焼失面積			
	合計	建物火災					建物以外の火災					応援・特命	警戒	その他		計	建物 (㎡)		林野 (a)
		全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	車両	林野	その他	計	床面積						表面積		
1月	1	1				1					1	5	3	9	10	123			
2月												2	2	4	4				
3月	2	1		1		2						5	4	9	11	659	10		
4月	2	1				1			1	1		8		8	10	240			
5月	1								1	1		4	16	20	21				
6月	1		1			1					1	1	11	13	14	53			
7月	3	1		1	1	3						10	2	12	15	42	31		
8月	2						2			2		3	3	6	8				
9月												2	1	3	3				
10月	1	1				1						3	3	6	7	88	9		
11月												2	2	4	4				
12月	1	1				1							2	2	3	24			
計	14	6	1	2	1	10	2		2	4	2	45	49	96	110	1,229	50		
前年	11	1		4	2	7	2		2	4	7	73	49	127	138	442	142		

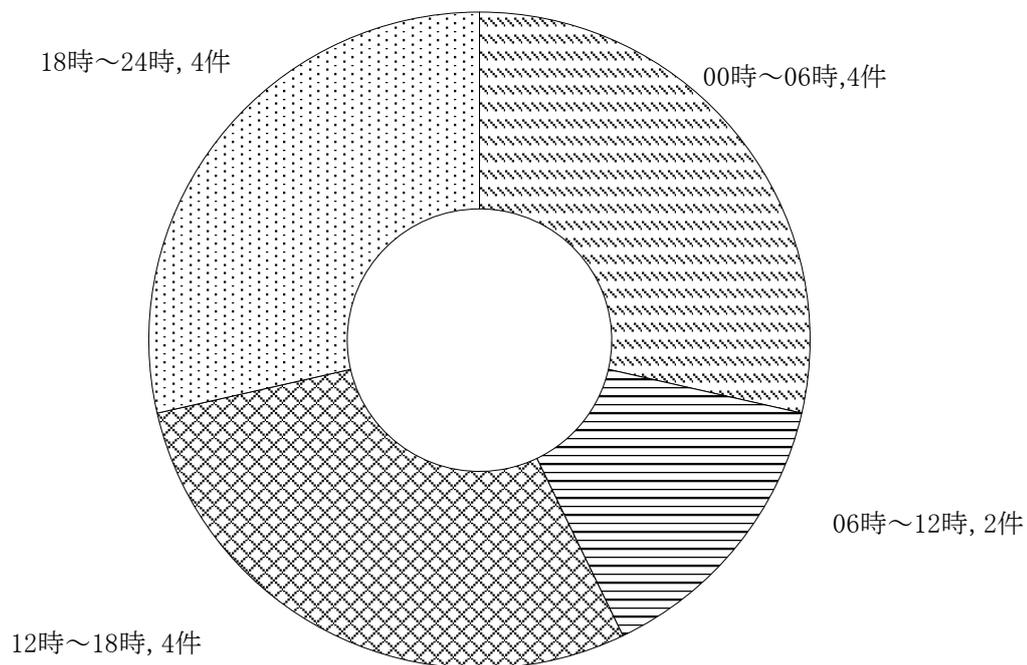
火災件数 14件 (建物10件、車両2件、その他2件)

焼失面積 建物 焼損床面積1,229㎡ ・ 焼損表面積50㎡

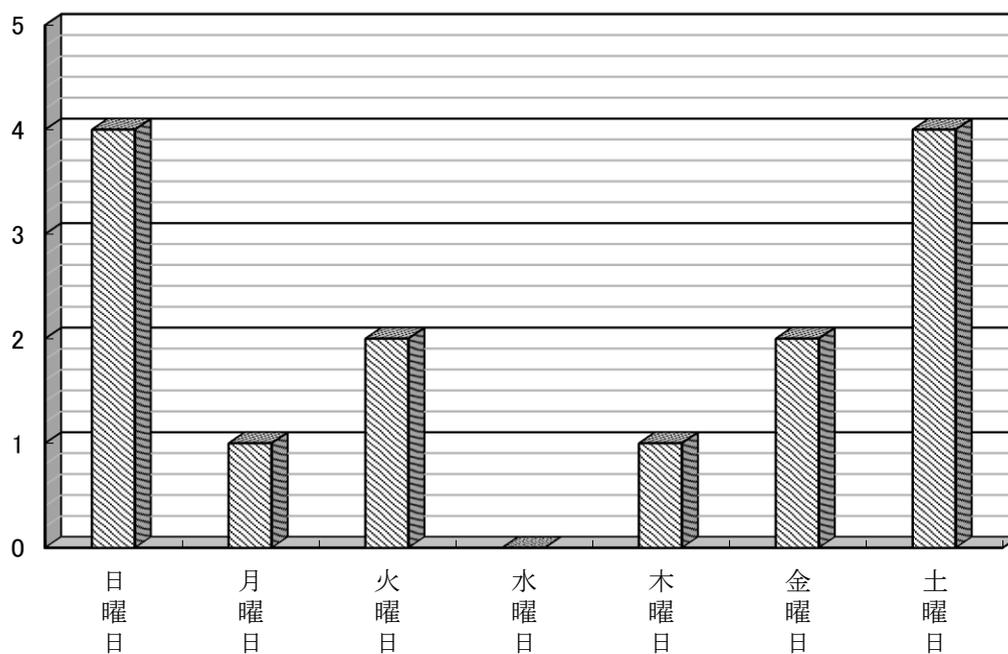
損害見積額 26,712千円 建物 18,827千円
 収容物 6,516千円
 車両 934千円
 その他 435千円

3 火災統計

□ 時間別火災状況

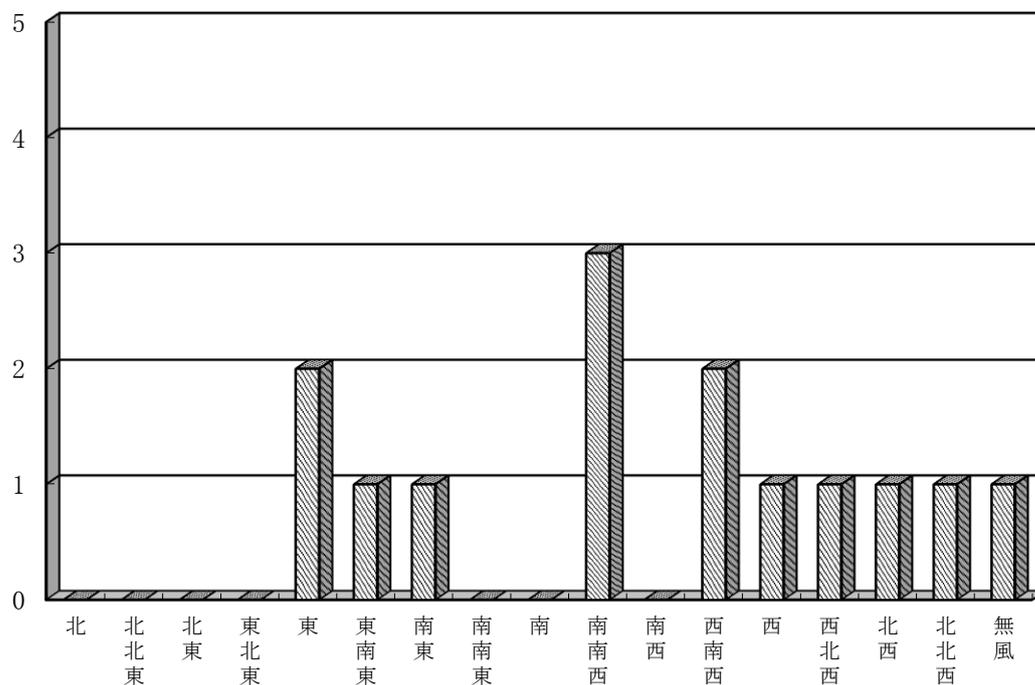


□ 曜日別火災状況

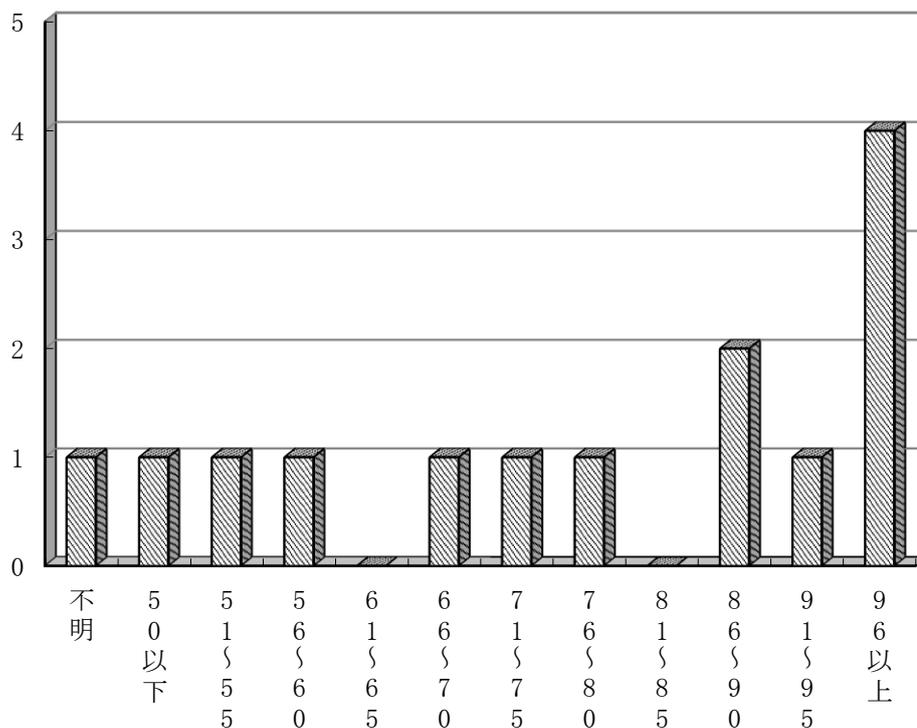


3 火災統計

□ 風向別火災狀況

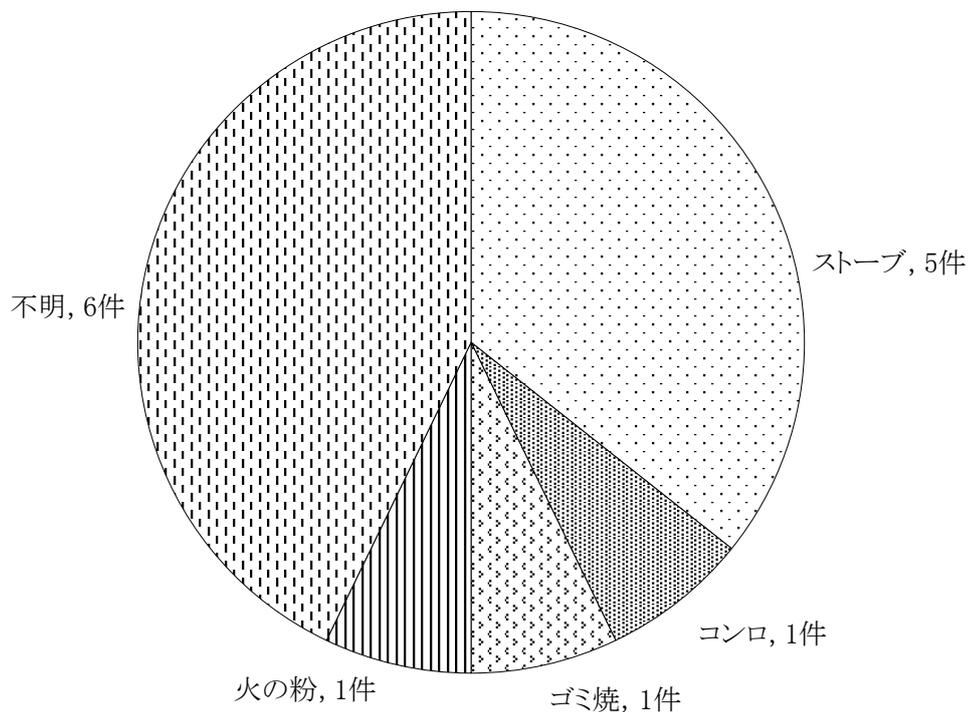


□ 湿度別火災狀況

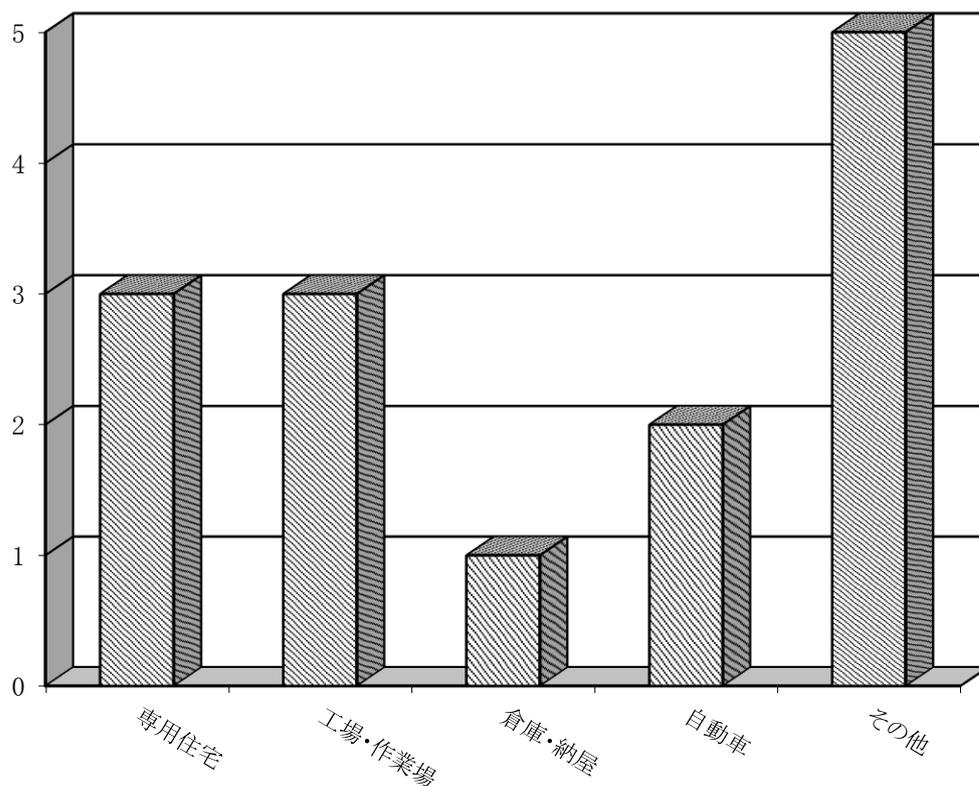


3 火災統計

□ 原因別火災状況



□ 用途別火災状況



3 火災統計

□ 累年火災件数及び損害額

年	人 口	火災件数	死 者	負傷者	損害額(千円)
昭和 46 年	66,100	40	4	9	32,002
昭和 47 年	72,401	46	1	2	47,022
昭和 48 年	70,517	36	2	7	85,034
昭和 49 年	69,156	39	2	7	58,508
昭和 50 年	68,539	34	5	6	83,600
昭和 51 年	67,542	54		7	246,590
昭和 52 年	66,703	35		2	155,026
昭和 53 年	65,872	36		3	100,735
昭和 54 年	64,577	32	2		27,766
昭和 55 年	63,917	49	2	4	287,058
昭和 56 年	62,900	26	2	2	151,759
昭和 57 年	61,957	34	2	2	142,567
昭和 58 年	61,223	46		4	116,648
昭和 59 年	60,499	42	4	7	111,956
昭和 60 年	59,728	35		3	273,805
昭和 61 年	58,653	26	1	5	117,203
昭和 62 年	57,617	24	4	6	142,349
昭和 63 年	56,823	43	2	2	156,222
平成 元 年	55,365	24	1	7	32,994
平成 2 年	54,059	30	2	9	115,966
平成 3 年	52,900	30	1	4	121,213
平成 4 年	51,739	21		2	60,324
平成 5 年	50,135	29	1	5	75,646
平成 6 年	50,135	19		3	233,424
平成 7 年	49,754	19	1		62,793
平成 8 年	48,786	26	1	3	70,427
平成 9 年	48,057	23	2		70,057
平成 10 年	47,688	24	2	3	63,357
平成 11 年	47,272	26	4	3	101,454
平成 12 年	46,768	29	1	2	58,013
平成 13 年	46,182	24	1	6	53,482
平成 14 年	46,182	21	2	1	76,934
平成 15 年	45,229	19		3	21,634
平成 16 年	44,447	15	4	3	49,167
平成 17 年	43,738	23		9	55,244
平成 18 年	43,138	25	4	6	44,561
平成 19 年	42,950	14		2	12,598
平成 20 年	42,695	21	4		17,413
平成 21 年	42,099	20	2	1	10,453
平成 22 年	41,522	19	2	3	37,801
平成 23 年	40,967	17	2	4	21,249
平成 24 年	40,490	13		1	63,511
平成 25 年	40,417	25		8	30,656
平成 26 年	39,819	12			6,904
平成 27 年	39,145	17		5	50,496
平成 28 年	38,619	20		4	27,396
平成 29 年	38,064	10		1	7,689
平成 30 年	36,955	23	1	1	43,562
令和 元 年	36,503	11	1		36,607
令和 2 年	36,013	14		4	26,712

3 火災統計

□ 火災記録

	月 日	出火時間	覚知別	市町村別	用途・対象別	出火個所
1	1月12日	13時40分	専用(携帯)	美深町	事務所	事務室
2	3月14日	1時05分	専用(携帯)	名寄市	倉庫	一般倉庫
3	3月21日	0時40分	専用(携帯)	名寄市	工場	ボイラー室
4	4月25日	19時30分	専用(加入)	中川町	住宅	居間
5	4月25日	18時30分	事後聞知	中川町	その他	その他
6	5月15日	16時00分	専用(携帯)	美深町	雑草	敷地内
7	6月16日	4時13分	専用(加入)	名寄市	住宅	居室
8	7月03日	11時20分	専用(加入)	名寄市	車庫	車庫
9	7月19日	19時15分	専用(携帯)	名寄市	車庫	機関部
10	7月27日	2時10分	専用(携帯)	下川町	工場	工場
11	8月16日	22時45分	専用(携帯)	名寄市	車両	機関部
12	8月30日	13時36分	専用(携帯)	名寄市	車両	機関部
13	10月13日	12時32分	専用(携帯)	名寄市	住宅	台所
14	12月17日	9時50分	専用(携帯)	名寄市	作業場	作業場
計						14件

3 火災統計

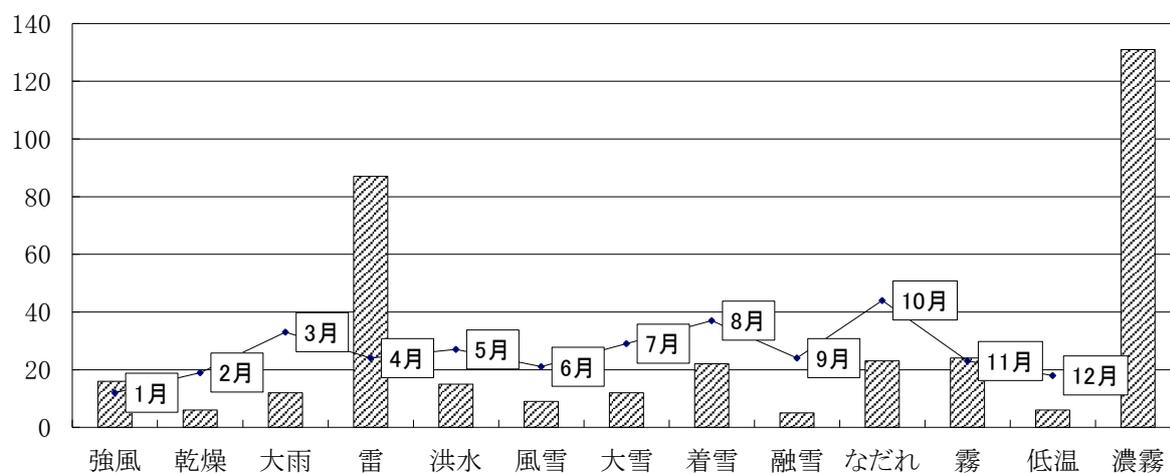
焼 損 棟 数				焼 損 面 積 m ²		損 害 額 (千円)	死 者	傷 者
全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	床 面 積	表 面 積			
2				123		709		
1				659		10,258		
		1	1		10	1,340		
3				240		3,812		1
						45		
	1			53		4,616		1
1				42		2,611		1
			1			150		
		1			31	197		
						132		1
						802		
1		2		88	9	1,745		
1				24		295		
9	1	4	2	1,229	50	26,712		4

3 火災統計

□ 気象状況（旭川地方气象台発表）

○ 注意報発表回数（名寄市、下川町、美深町、中川町、音威子府村）

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
風雪注意報			4	2		1		3	1	3	2		16
強風注意報			1	2	2	1							6
大雨注意報							1	6	2		3		12
大雪注意報	2	3	3	7	6	12	13	7	6	13	1	5	87
洪水注意報							2	1		1	2		15
着雪注意報	1	2	4									2	9
乾燥注意報	3	1	3								1	4	12
濃霧注意報	2	2	6	3							7	2	22
霜注意報			3		2								5
なだれ注意報	3	4	6	4	1						1	4	23
融雪注意報				3	1				1	1			24
低温注意報		2			1		1	1				1	6
雷注意報	5	9	1	7	9	12	14	17	18	24	3	3	131
計	12	19	33	24	27	21	29	37	24	44	23	18	311



○ 警報発表回数（名寄市、下川町、美深町、中川町、音威子府村）

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
暴風警報								1					1
大雨警報											1		1
暴風雪警報													0
大雪警報			1										1
洪水警報								1			1		2
計			1					2			2		5

4 救 急 統 計

4 救急統計

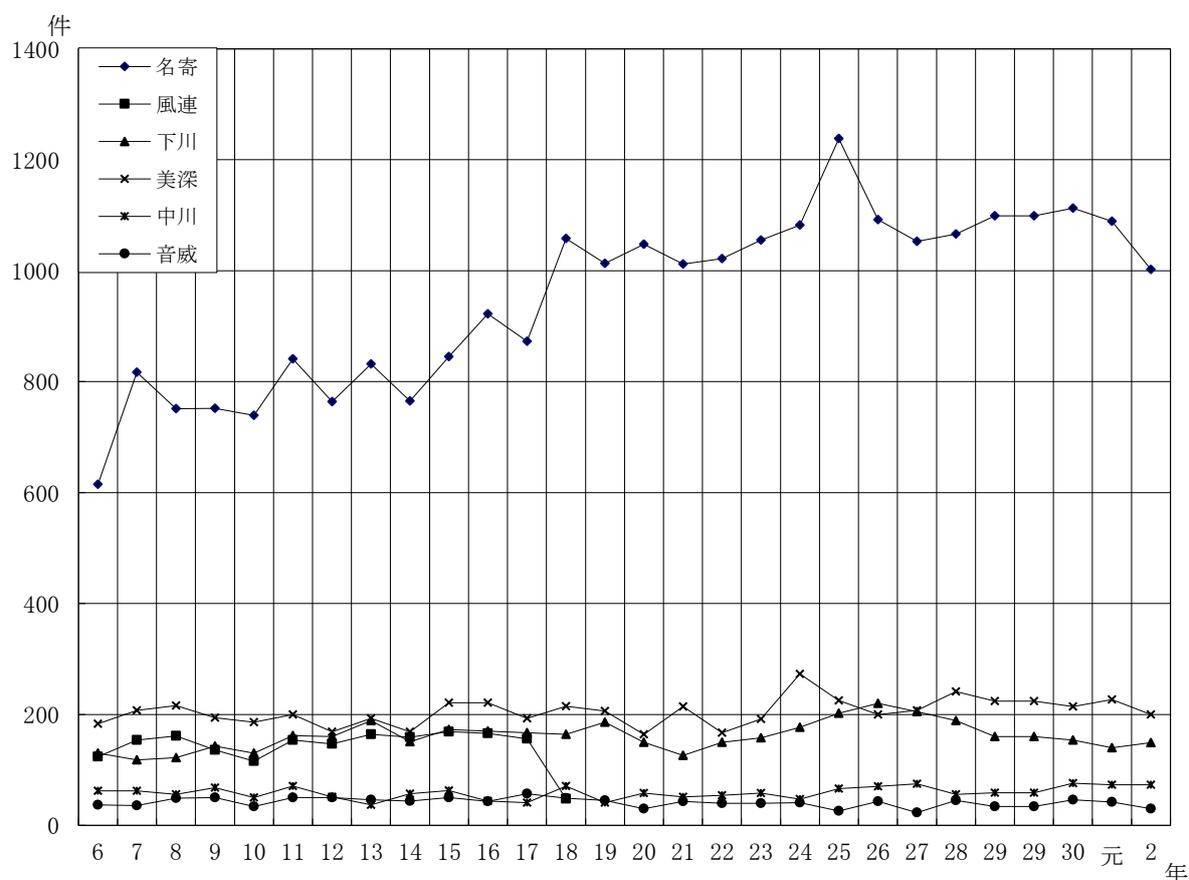
4 救急統計

□ 救急活動状況

事故別 署別		救 急 事 故 種 別												
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院	そ の 他	計
名	出動件数	2			38	14	1	162	1	7	671	87	19	1,002
	不搬送件数				5			4		4	25		19	57
	搬送人員	2			34	14	1	158	1	3	646	87		946
寄	出動件数				6	1	1	14			67	55	5	149
	不搬送件数				1			1			4		4	10
	搬送人員				5	1	1	13			63	55	1	139
川	出動件数				12	3	1	16			102	65	1	200
	不搬送件数				1						4		1	6
	搬送人員				14	3	1	16			98	66		198
美	出動件数				1	3		7		2	32	27	1	73
	不搬送件数									1			1	2
	搬送人員				1	3		7		1	32	27		71
深	出動件数				5	1		4		2	10	8		30
	不搬送件数				2									2
	搬送人員				5	1		4		2	10	9		31
中	出動件数	2			62	22	3	203	1	11	882	242	26	1,454
	不搬送件数				9			5		5	33		25	77
	搬送人員	2			59	22	3	198	1	6	849	244	1	1,385
川	出動件数				5	1		4		2	10	8		30
	不搬送件数				2									2
	搬送人員				5	1		4		2	10	9		31
音 威 子 府	出動件数				1	3		7		2	32	27	1	73
	不搬送件数									1			1	2
	搬送人員				1	3		7		1	32	27		71
計	出動件数				5	1		4		2	10	8		30
	不搬送件数				2									2
	搬送人員				5	1		4		2	10	9		31
計	出動件数	2			62	22	3	203	1	11	882	242	26	1,454
	不搬送件数				9			5		5	33		25	77
	搬送人員	2			59	22	3	198	1	6	849	244	1	1,385

4 救急統計

□ 救急出動件数



年	名寄	風連	下川	美深	中川	音威子府	計	年	名寄	風連	下川	美深	中川	音威子府	計
13	832	164	189	193	37	46	1,461	23	1,155		158	192	58	40	1,603
14	765	159	151	169	57	44	1,345	24	1,082		177	273	47	41	1,620
15	845	169	173	221	63	50	1,521	25	1,238		202	225	66	26	1,757
16	922	166	170	221	44	43	1,566	26	1,092		220	200	70	43	1,625
17	873	156	167	193	41	57	1,487	27	1,053		205	207	75	23	1,563
18	1,058	48	164	215	71	49	1,605	28	1,066		189	241	56	45	1,597
19	1,013		186	206	41	45	1,491	29	1,099		160	224	59	34	1,576
20	1,048		150	164	58	30	1,450	30	1,113		154	214	76	46	1,603
21	1,012		126	214	51	43	1,446	元	1,089		140	227	73	42	1,571
22	1,022		150	167	54	40	1,433	2	1,002		149	200	73	30	1,454

4 救急統計

□ 曜日別救急出動件数

事故別 曜日	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転 院	そ の 他	計
月曜日				6	3		35		1	140	46	5	242
火曜日	1			10	3	1	23		2	118	37	2	223
水曜日				11	3		34			127	49	1	234
木曜日				12	6		28		2	140	37	3	216
金曜日				10	2	2	30		2	126	39	4	253
土曜日				8	3		27	1	1	106	20	3	195
日曜日	1			5	2		26		3	125	14	8	208
計	2			62	22	3	203	1	11	882	242	26	1,454

□ 時間別救急出動件数

事故別 時間	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転 院	そ の 他	計
0~2				1			8			43	5	5	62
2~4					1		5			31	4		41
4~6	1			4			7			37	2	4	55
6~8				3	1		15		4	79	9	1	112
8~10				8	7		37		1	123	60	3	239
10~12				11	8		26			85	46	1	177
12~14				9	1	2	22		1	105	33	2	175
14~16				12	2		28		3	88	33	2	168
16~18				11	1		19		1	83	20	2	137
18~20					1	1	12		1	87	14	2	118
20~22				3			18			59	11	1	92
22~24	1						6	1		62	5	3	78
計	2			62	22	3	203	1	11	882	242	26	1,454

4 救急統計

□ 傷病程度別搬送人員

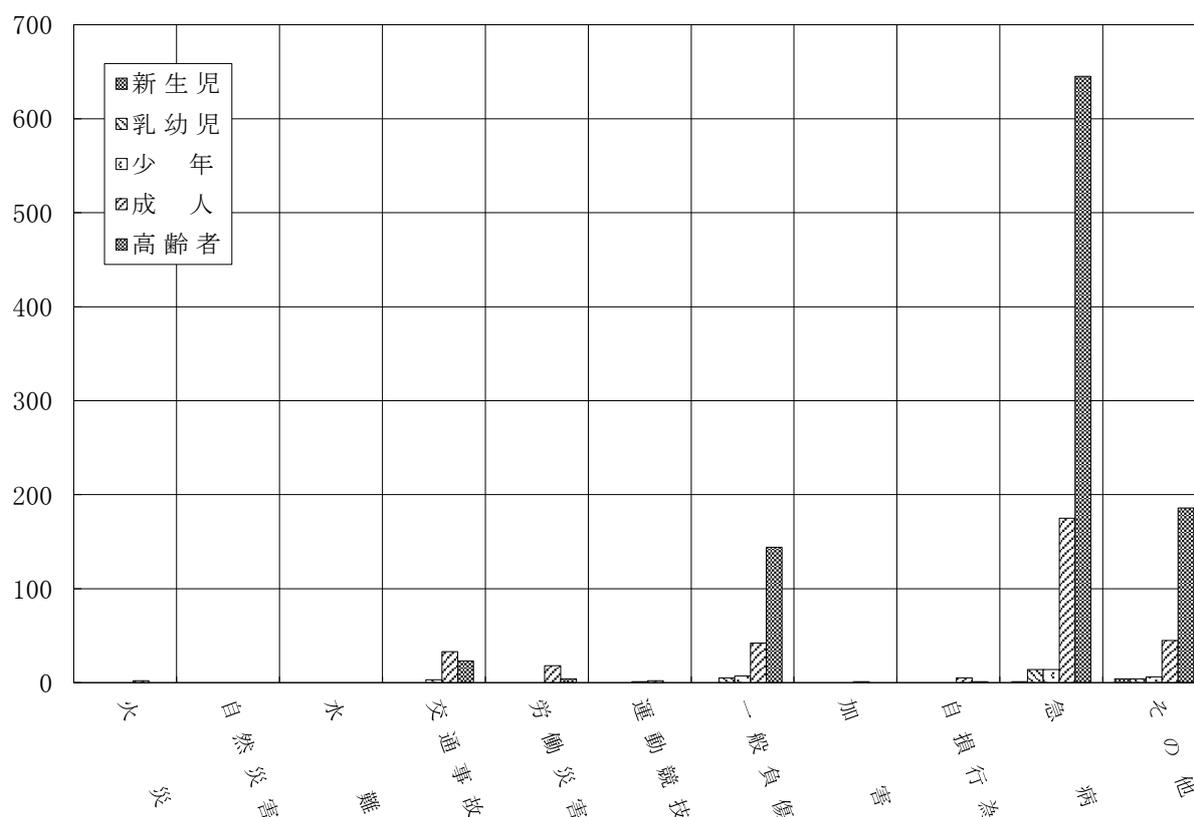
傷病程度 種別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計
火 災		1	1			2
自 然 災 害						
水 難						
交 通 事 故	1	6	25	27		59
労 働 災 害		7	10	5		22
運 動 競 技				3		3
一 般 負 傷	2	34	82	80		198
加 害			1			1
自 損 行 為	1	1	2	2		6
急 病	28	109	402	310		849
そ の 他	1	85	133	26		245
計	33	243	656	453		1,385

□ 発生場所別搬送人員

場 所 種別	住 宅	公衆出入所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	674	133	10	24	8	849
交 通 事 故		6		51	2	59
一 般 負 傷	118	39	2	34	5	198
そ の 他	9	246	16	3	5	279
計	801	424	28	112	20	1,385

4 救急統計

□ 事故種別年齢区分別搬送人員



種別 \ 区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火災				2		2
自然災害						
水難						
交通事故			3	33	23	59
労働災害				18	4	22
運動競技			1	2		3
一般負傷		5	7	42	144	198
加害				1		1
自損行為				5	1	6
急病	1	14	14	175	645	849
その他	4	4	6	45	186	245
計	5	23	31	323	1,003	1,385

4 救急統計

□ 月別救急出動状況

種別		月												計	前年計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災	出動件数						1		1					2	1
	不搬送件数														
	搬送人員						1		1						1
自然災害	出動件数														
	不搬送件数														
	搬送人員														
水難	出動件数														1
	不搬送件数														
	搬送人員														1
交通事故	出動件数	4	5	4	6	4	4	10	2	5	9	4	5	62	69
	不搬送件数	1		1	1		2			1	1	1	1	9	9
	搬送人員	4	5	4	6	4	2	10	2	5	9	3	5	59	65
労働災害	出動件数	1	2		1	2	1	1	1		5	4	4	22	29
	不搬送件数														
	搬送人員	1	2		1	2	1	1	1		5	4	4	22	29
運動競技	出動件数	1							1				1	3	10
	不搬送件数														
	搬送人員														10
一般負傷	出動件数	14	18	9	12	12	17	16	22	17	20	19	27	203	185
	不搬送件数			1	1	1			1				1	5	4
	搬送人員	14	18	8	11	11	17	16	21	17	20	19	26	198	181
加害	出動件数						1							1	3
	不搬送件数														
	搬送人員						1							1	3
自行損為	出動件数		2		2		3			2	1	1		11	15
	不搬送件数		1		1		3							5	4
	搬送人員		1		1					2	1	1		6	11
急病	出動件数	106	79	85	67	77	62	65	79	68	63	68	63	882	1,017
	不搬送件数	6	2	4	1	2	1	3		2	5	5	2	33	51
	搬送人員	100	77	81	66	75	61	62	79	66	58	63	61	849	968
転院	出動件数	21	20	26	26	17	8	14	22	25	21	21	21	242	209
	不搬送件数														1
	搬送人員	22	20	26	26	17	8	14	22	26	21	21	21	244	208
他	出動件数	1		2	3	2	2		3	5	4	3	1	26	32
	不搬送件数	1		2	3	2	2		3	5	4	2	1	25	31
	搬送人員											1		1	1
計	出動件数	148	126	126	117	114	99	106	131	122	123	120	122	1,454	
	不搬送件数	8	3	8	7	5	8	3	4	8	10	8	5	77	
	搬送人員	142	123	119	111	109	91	103	127	116	114	112	118	1,385	
前年計	出動件数	177	134	102	108	125	105	129	140	112	146	139	154		1,571
	不搬送件数	17	11	3	9	10	8	6	11	6	6	3	10		100
	搬送人員	160	125	99	99	115	98	125	130	106	140	136	145		1,478

5 救 助 統 計

5 救助統計

5 救助統計

□ 救助活動状況

年・区分		事故種別		交通事 故	水難事 故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事 故	その他の事 故	計
		建 物	建 物以 外									
名 寄	出動件数			7				2			7	16
	活動件数			2							1	3
下 川	出動件数											
	活動件数											
美 深	出動件数			2							2	4
	活動件数			1								1
中 川	出動件数				1							1
	活動件数											
音威子府	出動件数			2								2
	活動件数			1								1
計	出動件数			11	1			2			9	23
	活動件数			4							1	5

5 救助統計

□ 年別救助出動・活動状況

年・区分		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
		建 物	建 物 以 外									
平成 22 年	出動件数	1		20	1	4					3	29
	活動件数	1		9		3					3	16
平成 23 年	出動件数	2		24	2		2	1			5	36
	活動件数	2		9	1		1	1			1	15
平成 24 年	出動件数			30	1						19	50
	活動件数			16	1						9	26
平成 25 年	出動件数			30	3						9	42
	活動件数			9	2						4	15
平成 26 年	出動件数			35	1		2				12	50
	活動件数			14	1		2				4	21
平成 27 年	出動件数			30	1		2	1			23	57
	活動件数			9			1	1			13	24
平成 28 年	出動件数			25	2		1	1			12	41
	活動件数			5	1			1			6	13
平成 29 年	出動件数	1		28	1		1	2			13	46
	活動件数	1		8	1			2			4	16
平成 30 年	出動件数			22	1		3	2			23	51
	活動件数			8	1		1	1			12	23
令和元年	出動件数			23	1		1	2	1		23	51
	活動件数			9	1		1	1			8	20
令和 2 年	出動件数			11	1			2			9	23
	活動件数			4							1	5

□ 事故種別救助出動及び救助活動状況

区 分		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 人 員	専任救助隊			4								4
	兼任救助隊			48				10			36	94
	消防隊員			14	2						13	29
	救急隊員			50	3			7			24	84
	消防団員										19	19
	計			116	5			17			92	230
活 動 人 員	専任救助隊			4								4
	兼任救助隊			13							4	17
	消防隊員			9								9
	救急隊員			20							3	23
	計			46								53

5 救助統計

□ 事故種別救助人員及び搬送状況

区分		事故種別										計
		火災・建物	火災・建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
救助人員				7							1	8
搬送車両等の内訳	救急自動車			7							1	8
	ヘリコプター											
	消防機関の等											
	消防機関以外											
	計			7							1	8

□ 事故種別発生場所別出動件数

区分		事故種別										計
		火災・建物	火災・建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
屋内	住居							2			5	7
	その他の住居											
屋外	道路	高速自動車国道										
		その他の道路			10							10
	水面	内水				1						1
		外水										
	山岳										2	2
	その他の屋外			1							2	3
地下												
その他												
計				11	1			2			9	23

6 予 防

6 予 防

6 予 防

□ 危険物規制事務状況

令和3年4月1日現在

区分 施設別	設置許可	変更許可	設置の完成検査	変更の完成検査	水圧検査	仮使用承認	廃止届	仮貯蔵・仮取扱承認
屋外貯蔵所	1		1					2
屋内貯蔵所								
屋外タンク貯蔵所							1	
屋内タンク貯蔵所								
地下タンク貯蔵所		1		1			2	
移動タンク貯蔵所	4	3	4	3			3	
給油取扱所		5		2		5		
一般取扱所								
合計	5	9	5	6		5	6	2

□ 危険物手数料等徴収状況

年度・件数・金額 手数料別	令和2年度		令和元年度	
	件数	金額	件数	金額
設置許可申請手数料	5	117,000	2	52,000
変更許可申請手数料	9	182,000	17	299,000
設置の完成検査手数料	5	58,500	2	26,000
変更の完成検査手数料	6	52,000	17	130,000
タンク水張・水圧検査手数料				
仮使用承認手数料	5	27,000	4	21,600
仮貯蔵・仮取扱承認手数料	2	10,800		
設置許可書再交付				
完成検査済証再交付			3	900
その他証明手数料			3	1,500
合計	32	447,300	48	531,000

6 予 防

□ 危険物製造所等設置許可施設状況

令和3年4月1日現在

施設別 区 分		合 計	貯 蔵 所 計	貯 蔵 所					取 扱 所 計	取 扱 所		
				屋 外 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク		移 動 タ ン ク	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
前年度施設数		349	268		7	26	7	159	69	81	50	31
今年度施設数		349	268	1	7	25	7	157	71	81	50	31
倍 数 別	5 倍 以 下	207	191		5	8	7	109	62	16		16
	5 < 倍数 ≤ 10	59	45	1	1	4		30	9	14	8	6
	10 < 倍数 ≤ 50	36	15			5		10		21	14	7
	50 < 倍数 ≤ 100	18	11		1	7		3		7	5	2
	100 < 倍数 ≤ 150	9	3			1		2		6	6	
	150 < 倍数 ≤ 200	12	2					2		10	10	
	200 < 倍数 ≤ 1000	8	1					1		7	7	
類 別	第 4 類	349	268	1	7	25	7	157	71	81	50	31
	第 4 類 以 外											

□ 危険物施設査察状況

令和3年4月1日現在

施設別 区 分		合 計	貯 蔵 所 計	貯 蔵 所					取 扱 所 計	取 扱 所 計	
				屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	移 動 タ ン ク		給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所
施設総数		349	268	7	25	7	157	71	81	50	31
延べ査察数		199	143	3	11	5	63	61	56	41	15
指導対象数		60	43		1	1	30	11	17	16	1
指 導 分 類	貯蔵・取扱状況	12	10		1		8	1	2	2	
	整理・清掃状況	26	20				20		6	5	1
	構造・設備	23	13				6	7	10	9	1
	消火設備	5	3				3		2	2	
	標識・掲示板	12	10		1		7	2	2	2	
	その他	22	11		2	1	6	2	11	10	1
指導合計		100	67		4	1	50	12	33	30	3

6 予 防

□ 政令対象物査察状況

令和3年4月1日現在

用途別	指導分類	対象物総数	延査察実施数	指 導 対 象										指導数合計	
				建築設備	暖房設備	火気取扱設備	煙突・煙道	消火設備	警報設備	避難設備	電気関係	少量危険物	LPG等		その他
合	計	1,738	438	1		1	157	82	71	5	75	1	399	792	
1	イ:劇場映画館														
	ロ:公会堂集会場	28	6				3	5	2				13	23	
2	イ:キャバレー等	1	1				1	1	1				3	6	
	ロ:遊技場	6													
	ハ:性風俗関連														
	ニ:カラオケボックス等														
3	イ:待合料理店	1	4												
	ロ:飲食店	52	17				11	8	8		9		30	66	
4	百貨店マーケット	70	47				19	12	10	1	4		51	97	
5	イ:旅館ホテル	41	28				2	2	8				43	55	
	ロ:寄宿舎共同住宅	481	40				8	7	4		1		28	48	
6	イ:病院診療所	22	2				1		1				4	6	
	ロ:福祉施設(入所)	31	7				1	2	1				4	8	
	ハ:福祉施設(通所)	49	32				11	2	5	1	10		17	46	
	ニ:幼稚園等	4													
7	学校	45	8				4	2	2	1	2		8	19	
8	図書館博物館	10	4						1				2	3	
9	イ:蒸気浴場等														
	ロ:上記以外浴場						1							1	
10	停車・発着場	2	1												
11	神社寺院	52	28	1			23	5	3		14		27	73	
12	イ:工場作業場	180	48				1	11	3	1		14	11	41	
	ロ:映画スタジオ														
13	イ:自動車車庫	53	8					5	2			1	10	18	
	ロ:格納庫	1													
14	倉庫	193	37					17	14	1		3	9	44	
15	事業場	260	72					13	4	8	2	5	1	17	50
16	イ:特定複合	112	37					18	6	13		11		102	150
	ロ:非特定複合	44	11					8	6	3		1		20	38
16-2	地下街														
16-3	準地下街														
17	重要文化財														
18	アーケード														
19	山林														
20	舟車														

6 予 防

□ 用途別建築同意件数及び面積

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	小計
住 宅	件数			4	2		1	7
	面積			1,328.46	277.83		226.51	1,832.80
併用住宅	件数							
	面積							
集 会 場	件数							
	面積							
体 育 館	件数							
	面積							
遊 技 場	件数							
	面積							
飲 食 店	件数							
	面積							
店 舗	件数		1				1	2
	面積		201.04				40.57	241.61
旅 館 ホ テ ル	件数							
	面積							
寄 宿 舎 共 同 住 宅	件数			1		3		4
	面積			450.48		642.68		1093.16
病 院	件数							
	面積							
老 人 ホ ー ム 保 育 所 ・ 幼 稚 園	件数							
	面積							
学 校	件数			1				1
	面積			1,478.32				1,478.32
寺 院 ・ 教 会	件数							
	面積							
工 場 ・ 作 業 場	件数							
	面積							
畜 舎	件数				1			1
	面積				517.19			517.19
倉 庫 ・ 納 屋	件数			2	2	1	1	6
	面積			395.64	727.52	70.47	127.17	1,320.80
車 庫	件数				2			2
	面積				80.00			80.00
危 険 物 施 設 等	件数							
	面積							
事 業 所	件数						1	1
	面積						352.64	352.64
複 合 用 途	件数							
	面積							
そ の 他	件数	1			2			3
	面積	0			3,293.58			3,293.58
合 計	件数	1	1	8	9	4	4	27
	面積	0	201.04	3,652.90	4,896.12	713.15	746.89	10,210.10

6 予 防

7月	8月	9月	10月	11月	12月	小 計	合 計
1			1	1	1	4	11
91.30			213.64	142.43	267.84	715.21	2,548.01
							2
							241.61
			2	1	1	4	8
			773.63	324.38	489.29	1587.30	2,680.46
			1			1	1
			220.55			220.55	220.55
							1
							1,478.32
1		1			1	3	4
9,955.72		968.76			9,955.72	20,880.20	21,397.39
1	1	1	1	2		6	12
35.40	19.97	67.07	20.75	217.90		361.09	1681.89
1	2	1			1	5	7
19.66	219.28	36.57			37.90	313.41	393.41
1	2	1	1			5	6
74.03	196.26	133.73	276.36			680.38	1,033.02
							3
							3,293.58
5	5	4	6	4	4	28	55
10,176.11	435.51	1,206.13	1,504.93	684.71	10,750.75	24,758.14	34,968.24

6 予 防

□ 工事別建築同意件数及び面積

月	区分	新 築	増 築	改 築	そ の 他	計	前 年 計
		1 月	件数	1			
	面積	0				0	322.69
2 月	件数	1				1	3
	面積	201.04				201.04	891.86
3 月	件数	7		1		8	5
	面積	2,174.58		1,478.32		3,652.90	2,207.35
4 月	件数	7	2			9	6
	面積	4,136.28	759.84			4,896.12	3,399.07
5 月	件数	4				4	1
	面積	713.15				713.15	25.53
6 月	件数	4				4	4
	面積	746.89				746.89	1,025.14
7 月	件数	5				5	7
	面積	10,176.11				10,176.11	1,331.59
8 月	件数	5				5	5
	面積	435.51				435.51	1,191.24
9 月	件数	4				4	10
	面積	1,206.13				1,206.13	1,659.26
10 月	件数	6				6	3
	面積	1,504.93				1,504.93	807.74
11 月	件数	3			1	4	5
	面積	504.71			180.00	684.71	1,288.72
12 月	件数	4				4	2
	面積	10,750.75				10,750.75	670.77
計	件数	51	2	1	1	55	
	面積	32,550.08	759.84	1,478.32	180.00	34,968.24	
前年計	件数	52	1		1		54
	面積	13,721.49	788.94		310.53		14,820.96

6 予 防

□ 防火管理者を置く政令指定対象物

令和3年4月1日現在

対象物		区分	対象物総数	防火管理者 選任義務数	選 任 数	未 選 任 数
1 項	イ	劇場・映画館				
	ロ	公会堂・集会場	28	23	21	2
2 項	イ	キャバレー等	1	1	1	
	ロ	遊技場	6	5	5	
	ハ	性風俗関連				
	ニ	カラオケボックス等				
3 項	イ	待合・料理店	1			
	ロ	飲食店	52	27	23	4
4 項		百貨店・マーケット	70	35	34	1
5 項	イ	旅館・ホテル	41	14	14	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	481	14	14	
6 項	イ	病院・診療所	22	7	7	
	ロ	福祉施設(入所)	31	20	20	
	ハ	福祉施設(通所)	49	21	21	
	ニ	幼稚園等	4	2	2	
7 項		学校	45	21	21	
8 項		図書館・博物館	10	8	8	
9 項	イ	蒸気浴場等				
	ロ	蒸気以外の公衆浴場				
10 項		停車場・発着場	2			
11 項		神社・寺院・教会	52	33	33	
12 項	イ	工場・作業場	180	3	3	
	ロ	映画スタジオ他				
13 項	イ	車庫・駐車場	53			
	ロ	格納庫	1			
14 項		倉庫	193	1	1	
15 項		事業場	260	36	36	
16 項	イ	複合用途(特定用途)	112	87	82	5
	ロ	複合用途(上記以外)	44	18	16	2
16 項の2		地下街				
16 項の3		準地下街				
17 項		重要文化財				
18 項		アーケード				
19 項		山林				
20 項		舟車				
計			1,738	376	362	14

6 予 防

□ 消防業務処理状況

月 区分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
防火管理者選・解任届	6	8	8	10	10	1	2	6	9	17	1	2	80
防災管理者選・解任届出													
防火対象物定期点検報告		2		1		2	2	3	4	10		4	28
防災管理定期点検報告													
圧縮アセチレンガス等届出	4	1	1										6
消防用設備等設置届	5	18	22	5	6	11	8		8	12	6	12	113
消防用設備点検結果報告	52	50	151	71	88	91	79	84	151	96	100	90	1103
工事整備対象設備等着工届	7	3	3	3		3		1	13	5	6	1	45
消防計画作成・変更届	6	8	9	19	10	10	3	6	6	16	1	2	96
消防用設備検査済証	8	10	23	11	3	12	6	2	8	7	9	12	111
防火対象物使用開始届	6	6	7	4	4	4	3	1	3	4	4	8	54
ボイラー等設置届		1	1		2			1				1	6
発電設備等設置届	3	2	1			2			1		6		15
ネオン管灯設備設置届												1	1
水素ガス充填気球設置届													
揚煙等の行為の届	4	1	5	51	32	5	12	6	23	25	6	3	173
煙火打上等の届		5					8	4	3				20
催物開催届		3											3
水道断減水届				1			3			1			5
道路工事届	3	1	2	6	3	8	10	6	8	9		1	57
消防設備業届													
露店等の開設届出書	2	3					1	1					7
石油燃焼機器整備業申請													
消防用設備設置計画書			2		1	1					1		5
少量危険物取扱変更届	2	4	3	6	6	10	1	1	2	3	12	8	58
指定可燃物取扱変更届										1			1
少量危険物タンク検査申請													
裸火危険物使用届		1											1
少量危険物等廃止届				3									3
建築物の使用について		1	2	6	1	4	11	4	5	5	1	3	43
立入検査結果通知	28	37	8	1	4	50	38	40	30	65	102	37	440
防火設備改善計画届	1						3	4	1	3		5	17
建築通知書	2	3	4	2	3	4	7	7	1	5	5	4	47
罹災届出書		1	1	2		1	3	1	1	4		1	15
罹災届出証明願	1	1	2	2		2				3			11
救急搬送証明													
事実証明書											1		1
合 計	140	170	255	204	173	221	200	178	277	291	261	195	2,565

7 団 体

7 団 体

□ 上川北部幼少年女性防火委員会

本会は、民間防火組織である幼年消防クラブ、少年消防クラブ及び女性防火クラブの育成強化を図り、火災予防思想の普及向上に努めるとともに、地域の火災予防の推進に寄与することを目的に設立されたもので、自治体消防体制の整備が図られ、近代的な装備を有していても、火災や死傷事故の未然防止を図ることは困難であり、火災予防を進める上で住民の協力が不可欠です。

特に、家庭で火を扱う女性等を対象とした防火クラブや、幼少年期から火を大切にすることの心構えを身につけさせるための幼年・少年による防火クラブの結成は、火災予防に大きな役割を果たすことが期待されています。

令和3年4月1日現在

クラブ名		設 立 年 月 日	会員数	指導員数
幼 年 消 防	光名幼稚園幼年消防クラブ	平成 元年 5月30日	73	13
	大谷認定こども園幼年消防クラブ	平成 元年 6月28日	108	18
	カトリック幼稚園幼年消防クラブ	平成 2年 5月29日	86	19
	認定こども園 名寄幼稚園幼年消防クラブ	平成 2年 5月25日	136	21
	西保育所幼年消防クラブ	平成 3年 6月 1日	75	22
	東保育所幼年消防クラブ	平成 3年 6月 1日	76	24
	南保育所幼年消防クラブ	平成 3年 6月 1日	89	16
	智恵文保育所幼年消防クラブ	平成 6年 5月 9日	10	3
	認定こども園 風連幼稚園幼年消防クラブ	平成 3年 6月12日	77	26
	どろんこ保育園幼年消防クラブ	令和 元年 7月 1日	12	8
	つぼみ保育所幼年消防クラブ	令和 元年 9月 1日	43	11
	美深町幼児センター幼年消防クラブ	平成14年 4月 1日	89	14
	中川町幼児センター幼年消防クラブ	平成 5年 4月28日	43	14
少 年	下川少年消防クラブ	昭和55年 7月 1日	13	5
	名寄大町区少年消防クラブ	昭和58年11月23日	21	2
	智恵文少年消防クラブ	平成 3年 8月 7日	39	23
女 性	光名幼稚園女性防火クラブ	平成 4年 7月 1日	64	
	名寄市女性防火クラブ	平成 元年 8月 8日	7	
	中川女性防火クラブ	平成 5年 4月30日	46	
合 計			1,107	239

○ 各クラブの主な活動状況

幼年消防クラブ

令和2年 9月10日 中川消防支署庁舎見学及び「防火の誓い」(中川)

少年消防クラブ

令和2年 4月25日 入会式(4名入会)・春の火災予防運動街頭広報(下川)

令和2年 9月12日 屋外研修(放水体験)(下川)

令和2年 10月17日 秋の火災予防運動街頭広報(下川)

令和3年 2月27日 退会式(7名退会)(下川)

女性防火クラブ

令和2年 10月18日 中川消防団秋季消防総合訓練炊出し訓練(中川)

□ 上川北部危険物安全協会

本会は、会員相互の連携、融和はもとより、法に定める危険物製造所等における技術上の基準の維持管理並びに貯蔵・取扱いの適正を期し、危険物に起因する災害防止等に努め、事業所等の健全なる育成発展と社会公共の福祉の増進に寄与することを目的に、平成4年4月に設立されました。

また、本会は、会員相互の連絡協調、防火情報の交換をはじめとして、危険物の安全管理、貯蔵・取扱いについての研修会、危険物災害の予防・啓発・宣伝、そして危険物取扱者試験のための事前講習会及び優良会員の表彰等を主な事業としています。

○ 令和2年度主な活動状況

会 議 の 開 催	定期総会（書面会議）、支部長・事務局長会議（書面会議）
各 会 議 へ の 参 加	北危連総会（書面会議）、北危連ブロック会議（中止）
優 良 会 員 表 彰	2団体、1個人
事 前 講 習 会	受講者12名（名寄市）
研 修 会	各支部で開催

○ 令和2年度表彰者

個人 株式会社名寄自動車学園 代表取締役社長 和田 敏明（名寄支部）
 団体 名寄アポロ石油株式会社総合センター（名寄支部）
 団体 下川建設興業 株式会社（下川支部）
 ※敬称略

○ 上川北部危険物安全協会役員

参 与	木 原 豊太郎（名寄支部）
会 長	常 本 照 也（名寄支部）
副会長	木 賀 義 友（名寄支部）
理 事	加 藤 貢（下川支部）
理 事	馬 場 基 安（美深支部）
理 事	齋 藤 昭 仁（中川支部）
理 事	出 町 孝 行（音威子府支部）
監 事	吉 田 稔（名寄支部）
監 事	長谷川 充 保（名寄支部）

○ 北海道危険物安全協会連合会派遣役員

北危連副会長	常 本 照 也（上川北部危険物安全協会会長）
北危連表彰者選考委員	常 本 照 也（上川北部危険物安全協会会長）

○ 全国危険物安全協会表彰

理事長表彰	常 本 照 也（危険物保安功労者・個人）
-------	----------------------

○ 各支部設立年月日及び会員数

令和3年4月1日現在

名 称	設立年月日	会員数
上川北部危険物安全協会名寄支部	昭和40年 4月12日	82
上川北部危険物安全協会音威子府支部	平成 3年 9月17日	13
上川北部危険物安全協会中川支部	平成 3年 9月20日	10
上川北部危険物安全協会下川支部	平成 3年10月18日	23
上川北部危険物安全協会美深支部	平成 3年11月12日	28
計		156

7 団 体

○ 各支部の主な活動状況

－ 名 寄 支 部 －

開催月日	事 業 内 容	参加人員
4月10日	通常総会	書面
6月10日	危険物安全週間（6月7日～13日）事業	
9月1日	支部ニュース発行	
10月9日	支部研修会	41人
10月15～31日	秋の火災予防運動協賛	
1月1日	支部ニュース発行	
3月26日	理事会	13人

－ 下 川 支 部 －

開催月日	事 業 内 容	参加人員
4月16日	下川支部総会	書面
6月11日	危険物安全週間に伴う移動タンクパレード 上川北部危険物安全協会役員会伝達式	8人

－ 美 深 支 部 －

開催月日	事 業 内 容	参加人員
5月8日	美深支部 第29回 定期総会	書面
5月29日	危険物安全週間 PR物品配布	
1月15日	支部会報発行	

－ 中 川 支 部 －

開催月日	事 業 内 容	参加人員
4月13日	中川支部総会	書面
6月7～13日	危険物安全週間・広報活動	
8月30日	危険物取扱者取得試験事前講習の住民周知	

－ 音 威 子 府 支 部 －

開催月日	事 業 内 容	参加人員
8月31日	支部会報発行	
1月15日	支部会報発行	

□ 上川北部地域救急業務高度化推進協議会

少子高齢化社会の進展、疾病構造の変化、交通事故等の増加などを背景に、救急医療機関に搬送される傷病者が増加している状況において、救急医療は受入側の医療機関に重点をおいて整備されてきましたが、傷病者を医療機関に搬送するまでの間の救急救命処置については必ずしも十分ではなく、その充実を図ることが重要な課題となっていました。

このことから、平成3年の救急救命士法の制定により、当組合においても救急業務の高度化が急務となりました。

このような状況の中、医療機関を始め関係機関との緊密な連携、協力体制を確立し、上川北部地域における救急業務の高度化と、救命率の向上を図るため、平成12年3月に上川北部消防事務組合救急業務高度化推進協議会が設立されました。

平成29年度には士別地方消防事務組合管内の関係機関が加入し、名称を「上川北部地域救急業務高度化推進協議会」に変更しました。

令和2年には、幌加内町が士別地方消防事務組合に加入したため、幌加内町の関係機関も当協議会に加入しました。

○ 救急業務高度化推進協議会の役割

- ・ 医療機関と消防機関の連携体制の充実に関すること
- ・ 救急業務の指導・助言及び情報交換に関すること
- ・ 救急隊員の教育訓練に関すること
- ・ 医療機関等の施設の充実に関すること
- ・ 地域住民に対する応急手当の普及啓発に関すること

○ 救急業務高度化推進協議会委員名簿

令和3年4月1日現在

顧問	上川北部消防事務組合管理者	加藤 剛 士	委員	和寒町立診療所院長	山下 晃 史
顧問	士別地方消防事務組合管理者	牧野 勇 司	委員	幌加内町立幌加内診療所長	森崎 龍 郎
会長	名寄市病院事業管理者	和泉 裕 一	委員	名寄市副市長	橋本 正 道
副会長	士別市立病院長	長島 仁	委員	下川町副町長	武田 浩 喜
副会長	名寄市立総合病院長	室野 晃 一	委員	美深町副町長	今泉 和 司
監事	美深厚生病院長	川合 重 久	委員	中川町副町長	川合 昭 仁
監事	町立下川病院長	片野 英 俊	委員	音威子府村副村長 (代理 音威子府村役場総務課長)	佐々木 修
監事	剣淵町立診療所長	稲田 浩	委員	士別市副市長	相山 佳 則
委員	北海道名寄保健所長	斎藤 泰 一	委員	和寒町副町長	広富 之 緒
委員	上川北部医師会長	坂田 仁	委員	剣淵町副町長	中村 正 人
委員	名寄市立総合病院 救命救急センター長	西浦 猛	委員	幌加内町副町長	大野 克 彦
委員	音威子府村立診療所長	三好 義 範	委員	上川北部消防事務組合消防長	佐々木 幸 雄
委員	中川町立診療所長	遠藤 圭 介	委員	士別地方消防事務組合消防長	柳 伸 幸

7 団 体

○ 救急業務高度化推進協議会部会委員名簿

委員	名寄市立総合病院 救命救急センター長	西 浦 猛	委員	中川消防支署長	金 住 隆
委員	名寄市立総合病院事務部長	岡 村 弘 重	委員	音威子府消防支署長	上 野 孝 広
委員	士別市立病院副院長	三 好 信 之	委員	士別消防署長	沼 田 隆 行
委員	士別市立病院経営管理部長	東 川 晃 宏	委員	和寒支署長	秋 濱 修 二
委員	名寄市立総合病院 看護部集中治療室看護科長	木 下 亜 紀	委員	剣淵支署長	鷹 木 俊 明
委員	名寄市立総合病院 看護部集中治療室看護係長	津 川 久仁江	委員	幌加内支署長	水 谷 修 一
委員	名寄消防署長	遠 藤 豊 明	委員	上川北部消防事務組合 消防本部消防企画課長	谷 口 直 寿
委員	下川消防署長	土 本 繁 美	委員	士別地方消防事務組合 消防本部消防課長	有 持 峰 治
委員	美深消防署長	吉 田 直 茂			

○ 主な事業実施状況

開催月日	事業内容	参加人員
5月26日	定期総会（書面会議）	24名
11月16日 ～ 11月17日	救急隊員研修会（士別市民文化センター）	50名
1月28日 ～ 1月29日	全国救急隊員シンポジウム参加（WEB開催）	
3月 5日	救急隊員研修会（名寄消防署）	31名

令和3年版消防年報

編集・発行 上川北部消防事務組合消防本部

連絡先 TEL 01654-3-2627 FAX 01654-3-2219

ホームページ <https://www.kh119.jp/~honbu/>

発行年月 令和3年8月